



会報

発行年月日 平成28年5月1日
発行人 会長 川原善次郎
編集者 黒沢 純一
金子 智久
大久保 直子

日本指圧専門学校同窓会
東京都文京区小石川2-12-4
〒112-0002 TEL 03-3813-7354
題字 山内 貞史郎
<http://www.shiatsu-obog.com/>

同窓会指圧研修会に参加しよう

日本指圧専門学校同窓会 会長

川原 善次郎



2016 (平成28年) は57期生が卒業し60期生が入学しました。

誰もが同じ志で世の為人の為にあん摩マッサージ指圧師になり国民の身体と心を癒せる職業として選ばれた事と思います。別の技術が有るので資格だけ取ろうとした方も有るでしょうが。小泉政権で規制緩和をしてからは無資格者が堂々と看板、のぼり、料金値下げ等まかり通る時代に成りました。今は介護産業の時代に入りましたが私たちもこの介護、医療事業に参加しましょう。地域包括に参加しましょう。これには無資格者は受け入れられません。資格を持ち地域で研修を重ね、地域の業者に信頼されることが大事に成ります。私も同窓会の会長に成り6年に成り

ます。この間に新校舎が竣工されました。その際には同窓会の皆様のご理解を頂き学校創設者浪越徳治郎先生のレリーフ(ブロンズ鑄造製)を新校舎玄関に寄贈させて頂きました。(これは、元同窓会会長の小林秋朝先生のお力添えが大でした)また、卒業生の中から将来、指圧と同窓会での活躍を期待して同窓会長賞を作りました。卒業後海外で大勢の先生方が活躍されています。習慣も食べ物も言葉も違う地で頑張る精神に慶を送ります。私も昨年カナダ・バンクーバーのウッドバーン・レイコさん夫婦の処へワークシヨップを頼まれて行きました。バンクーバー指圧協会が有りまして、池永清先生が、私の行くのを大歓迎してくれバンクーバー指圧協会に声をかけてくれました。20人程が参加されました。中には外国人も居りました。ウッドバーンさんが通訳で進めました。大変熱心でどんな質問を受けながらワークシヨップが出来ました。

て介護の仕事もされる時代が来ます。残念ながら指圧もロボットが出来る分野に入っています。皆さんロボットには出来ないロボットには負けない指圧師に成りましょう。宮本武蔵の生命の言葉に「千日の稽古を鍛とし、万日の稽古を錬とす」と言う言葉が有りました。浪越指圧を鍛錬するには基本指圧を万日以上の時間が掛かるのです。日本指圧協会と東京都指圧協会では2020年の東京オリンピック・パラリンピックにボランティア活動で参加を計画しています。同窓会は勿論協力し参加したいものです。日本指圧専門学校でも日本大学陸上部にボランティア活動も始めました。私たち指圧学校の指圧マッサージと他のマッサージとの比較が出来る機会にもなります。今後益々指圧の研修会が大切になると思います。指圧の研修と研究は学校を卒業して資格を取ってから必要に成ります。研修、研究を怠ると自然自己流に流れます。自己満足しているだけのお客様は満足されません。

同窓会指圧研修会は同窓会皆様のご理解とご協力で成り立っております。今後もし宜しくお願い致します。



日本指圧専門学校
同窓会のロゴマークです。
デザイン：鈴木啓太(49期)

平成27年度 通常総会が開催されました

日本指圧専門学校同窓会の平成27年度通常総会が、平成27年6月14日(日) 早稲田のリーガロイヤルホテル東京にて開催されました。

出席者は在校生も含め約100名、定刻10時を少し回り、同窓生物故者に対し黙祷が捧げられた後、総会が開催されました。

藤田一彦幹事長の司会のもと、君が代斉唱、川原善次郎会長の挨拶と続き、石塚寛名誉会長からご祝辞を頂きました。

総会の議事は、①平成26年度事業報告及び決算報告、監査報告、②平成27年度事業計画案及び予算案について行われ、予定時刻をオーバーする数々の質疑応答の後、全員の拍手により承認されました。

その後の記念講演では、「道元禅師と菩薩行」と題して、桜美林大学国際学研究所の専任教授であられる倉澤幸久先生による講話が行われました。なかにはビデオ撮影や録音をされる熱心な会員もいらっしゃいました。また、倉澤先生は日本倫理学思想がご専門で

あられるので、興味深い内容を沢山お話頂き、大変感銘を受けました。

午後からの懇親会は、新入会員歓迎懇親を兼ね、和やかな雰囲気の中、進められました。日本指圧専門学校理事長であられる同窓会名誉顧問浪越和民先生の名誉顧問挨拶、同窓会会長川原善次郎先生の会長挨拶と続き、乾杯の挨拶の後、新運営委員の紹介が行われ、ご挨拶を頂き、続いて和やかな歓談に移りました。今回も立食パーティー形式にしたこともあり、思い出話や業界の事、仕事の事など話に花を咲かせていました。新旧会員の交流が盛んに出来た事と思います。

最後に、校歌を全員で斉唱し、鈴木林三副会長による詩吟、そして閉会の挨拶と続き、これをもって本通常総会は閉会となりました。

*本総会の記念講演「道元禅師と菩薩行」の内容は日本指圧専門学校同窓会ホームページにてご覧頂けます。

URL: <http://www.shiatsu-obog.com/>



倉澤幸久先生による講話



川原善次郎会長の挨拶



懇親会風景



懇親会風景

平成27年度 指圧実技研修会

指圧実技研修会が本年度も実施されました。

第24回目は7月26・27日に東京

青梅市の御岳山において行われ、25期小野田茂先生と3期稲場啓護先生よりご講義頂きました。

第25回目は10月25日に母校にて、

24期金子武良先生による講義と8期鈴木三先生による実技指導をして頂きました。

来年度も全国津々浦々に広がる同窓生のご協力の下で研修会を開催したいと思っております。どうぞ、宜しくお願い致します。

第24回 指圧実技研修会 (青梅)



「浪越指圧の応用による痛みをとる治療」に参加して

51期 岡本泰明

平成27年7月26日(日)〜27日(月)、1泊2日の同窓会研修会に参加しました。

会場は、東京都青梅市御岳山、宿坊「熊保利」。電車とバス、ケーブルカーを乗り継ぎ御岳山に到着しました。うぐいすと蝉の声に迎えられ、風の通り道の様な細い山道を、すれ違う人々と言葉をかわしつつ会場へと向かいました。研修会初日の講師はスペインの



マドリードにて御活躍、ヨーロッパ指圧浪越を立ち上げられた、小野田茂先生でした。

講義の中で小野田先生は、「痛みのバランスを考えて、浪越指圧を応用して、指圧の受け手に施すべき指圧を考える。そうすると、指圧施術というものは楽しくなる」とおっしゃっていたように思います。具体的には、基本の圧点はもちろん、必要に応じて圧点を増やしたり、順番を変えたりして、体に対する刺激量のメリハリを意識的に変化させて効果を出すということでした。

大広間で、窓を開け放ち風を入れ、ふとんをならべて、同窓生が一堂に指圧修練にいそしみました。蜩の鳴き声の中、小野田先生の講義を聞いたこと一生忘れません。

ありがとうございました、小野田先生。

さて、この研修会に参加して、多く気づきがありました。同窓会役員として会場の設営に尽力された先生方のお姿に心動かされました。藤田一彦先生、高橋雄輔先生、渡邊和雄先生、田中智子先生、ありがとうございます。研修会のシオリ、会場での司会、会場の撮影、私の目には、表の仕事しか見えませんが、人知れず大変なご尽力があったことと想います。そして、稲場啓護先生、鈴木三先生、小林秋朝先生、浪越の伝統とも言える先生方の存在も大きく、なものにもかえがたいと感じました。母校、同窓会、そして同窓生は、宝だと思えます。ありがとうございました。



稲場先生による、「井沢先生の経絡経穴と指圧療法」の講座に参加して

56期 角本靖司

奥多摩、御岳山の山の上、下界の猛暑を忘れさせる清々しい朝、稲場先生のいつもと変わらぬ満面

の笑顔とお元気な声がありました。前日の小野田先生による第一講座、そして、夜の宴席。諸先輩方の



様々なお話を伺い、充実した中、第二講座が始まりました。

まずは、井沢先生の経絡経穴と指圧療法について、大先輩方のエピソードが織り交ざりながら、解説がありました。

その後、実技実演と実習に移りました。稲場先生とモデル、それを取り囲み、食い入るように見つめる受講者。なんだか、学生時代を思い出します。実技では、前頸部の押し方、両母指を「人」の字の形にした側頸部への指圧、「いち、にい、さくん」のリズムでの緩圧法、横臥位での肩甲間部へ

の流動圧法などをご指導いただきました。二年生の時に、稲場先生の授業でご指導いただきましたが、今春卒業し、治療の現場に出始め、また違った角度から学ぶことができました。

十分に効果を出せるように修得するには、かなりの時間を要すことと存じますが、様々な圧法で筋肉を捉えることで、指圧への理解が少し深まった感じがしました。

大先輩方のお話をゆっくり伺え、



実技のご指導もいただける機会はなかなかありません。また、学生の頃の初心に立ち返ることもできました。今後も時間を合わせて、参加したいと思います。

講座の締めは、稲場先生の音頭

で、「もしもしカメラよ…」の歌での指への自己指圧。そして、最後に「指圧の心、母心。おせば命の泉湧く。」を一同で大合唱。なんだかしあわせな気持ちで、御岳山を後にすることができました。

第25回

指圧実技研修会(学校)

同窓会実技研修会に参加して



56期 菅野 実希子

平成27年度第2回同窓会実技研修会が10月27日、講師に鈴木林三先生と24期の金子武良先生をお招きして行われた。金子先生は以前「うつ病に対する指圧の効果」と題した論文を発表されているが、私は在学中にその論文の話を伺っており、前からぜひお会いしたいと思っていたので、喜んで参加させていただいた。

今回の研修会は、前半後半のコマごとに講義と実技が織り込まれ、講義の部分は金子先生が、実技の部分は鈴木先生が担当された。つ

い半年前までここで授業を受けていたのだが、実際の現場に出てから受ける講義や実技は、自身が担当しているケースを思い浮かべながら学ぶことができたので、とても新鮮に感じられた。

講義に関しては、金子先生の修業時代の話や圧の入れ方の話、そしてうつ病の方に対する指圧の効果など、ここには書ききれないほどふんだんに盛り込まれていた。特に、初めて勤めた治療院ではなかなか院の中に入れてもらえず、しばらくは歩く練習ばかりさせら

れたという話には驚いた。ご来院なさる患者様の中には少しの音や振動でもさらに具合が悪くなる方がいらつしやるから、治療者は自分の足音や振動にも気を付けるように、という理由だそう。私は現在訪問マッサージをしているが、患者様のお宅に伺った際の歩き方は、患者様にとって不快ではないだろうか？と考えさせられた話であった。

実技の部分では、残念ながら直接鈴木先生に姿勢を見ていただくことはできなかつたが、3年生の時あれほど練習した肩甲下部の圧



しかたがまだまだできていないことに気づかされた。鈴木先生にはいつも、肩や腕の力を抜いて圧せるような姿勢の指導を受けていたが、訪問の現場に出るとなかなか授業中に練習したような施術環境ではない場合が多く、気が付くと無理な姿勢で施術をしている。金子先生の講義の中でも、「患者様にいかにリラックスして指圧を受けていただけけるか」という話があったが、治療効果を上げるためには自分の姿勢に気を配り、余計な力を入れずに圧せているかを常に意識するようにしなければなら

ないと改めて思った。

最後に、今回の講義のテーマでもある「うつ症的症状に対しての指圧の効果」であるが、私自身、精神的な不調に対するアプローチの一つとして指圧を学びに来た経緯があるので、とても興味深く聴かせていただいた。うつ状態にある人は、肩こり・腰痛などの身体の痛みや、免疫力低下などの身体症状が出やすく、それらの改善には指圧が適応になるケースも多いと思われる。今回は金子先生の長年にわたる臨床経験の一端をご紹介していただいたが、自分の臨床経験が浅いため、実感として十分に理解することができない部分が多々あった。今後、うつの症状を持つ患者様を担当させていただく時には、今回伺ったお話や論文をぜひ参考にさせていただきたいと思う。また、今回の研修会では時間の関係で語れなかつたお話もたくさんあると思うので、機会があればまた研修会にいらしていただき、講義の続きをお伺いしたいと思う。

地方研修会の募集

同窓会では平成17年8月に母校で、実技研修会を初めて開催、平成18年11月に富士市で地方研修会を開催、(本部での研修会が地方でも受けられるようにとの配慮から)以後、北九州市をはじめとして長野佐久、高知、富山、仙台、名古屋、鹿児島と開催しましたが、経費がかかりすぎるということで平成23年11月から東京近郊の伊豆長岡をはじめとして、川越、千葉、富津、箱根、東京御岳で開催してきました。最近、地方での開催を再開してはどうかとの意見があり、希望があれば左記の要領で事務局へ連絡をいただければ、前向きに検討します。

記

- 一、開催の日時(日曜、月曜が望ましい)
 - 一、実技の出来る所(畳にフuton(マットも可))
 - 一、懇親会場の手配
 - 一、東京から行くので駅の近くでスタッフの宿泊所の手配
 - 一、同窓生を最低10名は集めること
- 以上を責任を持ってやれる代表者がいること。

ベルギー指圧セミナー

2015年ベルギー浪越指圧大会 レポート

ヨーロッパ浪越指圧 代表 25期 小野田 茂

2015年5月2日(土曜日)5月3日(日曜日)ベルギーの首都ブリュッセルで第一回ベルギー浪越指圧セミナーが開催されました。

ベルギーで指圧と驚かれる人もいるかもしれませんが、故人となりました日本指圧専門学校の卒業生である岸先生が毎年ベルギーに来て先生独自の指圧法であるSEKIKI指圧を普及して生徒を増やしていたこと、そして岸先生の一番弟子であるベルギー人のクーパー先生が先頭に立って指圧をベルギー及びオランダに普及をし続けたという約30年の歴史があったことといえそうです。

参加者は約70人でその内訳は、イタリアグループが10人、フランスグループが6人、オランダから



首・肩の疼痛治療解説 小野田茂先生

2人、ポルトガルから2人、スペインから3人でした。残りの参加者はベルギー人でしたが、スタッフを合わせると約100人ほどの指圧師がヨーロッパの各国から集まり、大会として

は中規模なイベントではありませんでしたが、指圧の奥の深さを改めて感じさせた大会になりました。

ベルギーはフランス語を公用語としている地域、オランダ語を公用語としている地域があり通訳もオランダ語、フランス語、英語、スペイン語とEUの本部がある国だけあって、まことにもって国色豊かな大会になりました。

日本から日本指圧専門学校の指圧実技指導のベテランの先生お二人(小林秋朝先生、渡邊和雄先生)が招待されました。

2日間の講義内容は一日目の午前が渡邊先生の腰痛治療、午後はスペインから招待されたヨーロッパ指圧浪越代表の小野田が肩、首の疼痛治療、そして2日間の講義として小林先生のひざの治療が用意されました。ベルギーの気候はどんよりなそして雨の多い土地柄で、やはり冬はそれなりに寒い地に位置しますのでリウマチなどの関節疾患、そして精神的なストレス疾患が多いだろうと想像が付きます。

全員の参加者がベーシックの指圧をマスターしての参加であれば講義がスムーズに行くのですが、浪越指圧をベースに習った参加者、禅指圧をベースに習った参加者、



首・肩の疼痛治療法デモンストレーション

または他のスタイルの指圧を習った参加者としてでんばらばらでしたので、最初に浪越指圧の基本をウォーミングアップとしてペアを組み、一時間ほど練習してからスタートしました。

日本指圧専門学校から招聘された先生方は、医学的根拠に基づいて講義をします。ところが参加者の中には指圧イコール気の流れの治療と解釈して、解剖学、病理学を一切習っていないグループがいたので、改めてレベルの違い、そして指圧の奥行きの違いに驚かされました。

今回は、渡邊先生の腰痛治療、小林先生のひざの治療、そして小野田の肩、首の疼痛治療というこ



首のストレッチ法

とで3人ともフィジカルペインの治療でした。この3人の講義は主催者側の要望テーマでした。

ベルギーの滞在期間中、雨が降ったりやんだりのお天気が続きました。この天気はいつものことで、緑が多い分平均降水量も多いというところで、ひざ痛、腰痛などは、湿気の問題も加味して国民病の一つとして挙げられるとのことでした。そのほかリウマチ、また天候がこんなですのうつ病も多いとのことでした。

また主催者の一人クーパー先生(岸先生の弟子)は、元ベルギー指圧連合の会長で今は相談役として活躍していますが、EUの厚生部門と接触を取りEU各国の

厚生省が、EUレベルで指圧を物理療法師および看護師同様の資格を認めさせるために今でもEUのお役人とコンタクトを取り苦労しているとのことでした。

今回はたった2日間の首都ブリュッセルでの第一回ベルギー浪越指圧大会でしたが、EU各国は少しづつではありますが経済的な面での立ち直りが見られつつあります。相乗効果として指圧の認識および指圧治療としてのニーズもあがっております。

今までは、指圧師としての外国人の労働(労働許可証および滞在許可証の取得)は難しいの一言でしたが、経済的に復興すれば海外で働きたいと思っている日本の指圧師に門戸が開放されることも可能な状態になる時期も近いのではないかとしきりに感じております。

今回は私のスペインマラガ校の卒業生バレリー先生が2年間の準備期間を経てベルギー大会を開催させました。継続はまさに力です。2015年の夏にはルーマニアで浪越指圧大会を開催しました。パレスチナの指圧インストラクターも現れ活躍しています。これからもヨーロッパに浪越指圧の輪を広げていきたいと思っています。

ベルギー指圧セミナー

45期 渡邊 和雄

2015年5月2日、3日、ベルギーの首都ブリュッセルにて指圧セミナーが開催されました。運営はEEMの指圧科のダビット先生、イヴァン先生、フィリペ先生、元ヨーロッパ指圧協会会長のフランス先生、浪越指圧ヨーロッパ代表、第25期生小野田茂先生、その

お弟子さんでスペインの日西指圧学院マラガ校インストラクターのヴァレリー先生を中心に開催されました。フランス語の通訳はEEM学生のエリックさん、オランダ語の通訳は工藤さんというオーガ

ニック好きの女性でした。セミナーの講師は小林秋朝先生、小野田茂先生、私です。私は日本指圧専門学校で教員をさせて頂いております。

ヘルシンキで乗り継ぎ、約13時間でブリュッセル空港に到着しました。空港でダビット先生とエリックさんと合流します。ダビット先生はスキンヘッドに黒革ジャンで、一見怖そうですが、とても優しいしゃべり方をする人です。ホテル到着後、彼らに近所を案内してもらいました。ワッフル、



グラン・プラスにて (左から、小林先生、ダビット先生、渡邊先生)



ベルギー浪越指圧セミナー参加者

チョコレート、フリッツ、パンなど美味しそうなお店を横目に、歩くこと3分、大きな空間が広がります。グラン・プラスです。グラン・プラスは世界遺産にも登録され、世界で一番美しい広場の一つと言われています。歴史的な悲劇を何度も乗り越え、絢爛豪華な祝祭行事の場として愛されてきました。1549年から続き、現在では中世を再現するオメガング、1971年に始まったフラワーカーペットなど、すば

らしいお祭りが継承されています。フラワーカーペットの大きさは縦75m、横24mで、グラン・プラスの広場いっぱいに広がります。制作には約50万以上のペゴニアが敷き詰められます。今年にはベルギー・日本友好150周年を記念してグラン・プラスのフラワーカーペットも日本をテーマにして造られることになりました。どのようなデザインになるか楽しみです。

この日のグラン・プラスは夕方だったせいのか人通りは少なく、貸切のような贅沢な時間となりました。王の家、市庁舎、様々な組合会館といった歴史的建造物群が夜になるとライトアップされます。また訪れる機会があれば、ベルギービールを片手にのんびり過ごしてみようと思います。ベルギーはビールが有名ですが、ビールの銘柄によってグラスが決まっています。そのビールを最もおいしく飲むグラスなのだそうです。

翌日、インタビューを録画するということで彼らの教室の一つに伺いました。そこはダンスのスタジオでした。日が差し込んで明るく、壁一面が鏡で開放感のある部屋で、指圧学校の第一実技室の3分の2くらいの広さです。指圧の



ベルギー指圧学校先生方とブルージュにて

練習をするのに快適な空間でした。彼らの学校名はフランス語でEEM(英語ではESM)です(ホームページ <http://www.ecole-europeenne-massage.be/>)。直訳するとヨーロッパのマッサージ学校。学校全体では325名の学生さんと15名の先生がいます。指圧科には1年生50名、2年生14名、3年生13名、4年生10名が在籍しているそうです。指圧科の先生は5名、空港に送迎してくれたダビッド先生は浪越指圧の先生でした。1年次に浪越指圧を、2年生からは経絡経穴や禅指圧も学ぶそうです。今年は初めて生徒が卒業します。



腰痛治療法 渡邊和雄先生

ブリュッセルは主にフランス語とオランダ語の二言語が使われています。電車の駅など様々なものが二言語で表示されています。その為、通訳もフランス語、オランダ語（さらには英語、スペイン語まで）が飛び交い

小野田先生はベルギーでも5回の指圧セミナーを開催し、そこでベルギーの先生は指導を受けたそうです。また、お弟子さんでベルギー出身のヴァレリー先生が生徒さんたちに指導に来ています。ベルギーで浪越指圧を直接教われる機会は多くありません。それでも修得するために現地の先生方は努力を続けています。ベルギーで浪越指圧を指導できる人がもつと増えるよう期待しています。

ところで、ブリュッセルにはカワダ先生という年配の先生が個人で指圧を教えているそうです。浪越指圧を教えているとのこと、日本指圧専門学校卒業生なのではないかと思ひ、挨拶に伺いたかったのですが叶いませんでした。早朝、指圧セミナーです。

フランス先生が車で迎えに来てくれます。車で1時間ほどの所にある、大きな運動施設の中の体育館で行います。セミナー初日のこの朝、施設の中でフランス先生と我々は道に迷ってしまいました。それ程広いのです。そこで日本人女性を見つけたので、思わず声をかけてみました。美穂子さんという上品な方でした。我々と同様、指圧セミナーに参加予定だが、道に迷ったそうです。楽しく話をしていたら、奇跡的に会場に辿り着くことができました。天井が高く、広大な体育館にEEMののぼりが立てられ、参加者の熱気が伝わってきます。

ベルギー、スペイン、フランス、イタリア、オランダ、ポルトガルから70名の参加者が集まりました。

ます。

私の担当は腰痛治療でした。指圧研究会で歴代の研究会員が残した論文から腰痛治療に役立つものを抽出して、エビデンスに基づいた治療法の一例を実技をしながら紹介させて頂きました。指圧をして筋の柔軟性が増す、骨盤の動きや傾きが腸腰筋や大腿後側の指圧などで変化する。現場で治療している皆さんが経験されている内容です（指圧学校で指圧研究会論文集Ⅱ（1050円）に2012年までの成果が纏められています。ぜひ一読下さい。）。

指圧研究会の顧問として、歴代の研究会の皆さんが残してくれた論文を紹介したいと思っていました。日本では学生さんがこんなすごい研究をしているんだと。私は指圧研究会に携わってまだ10年ですが、彼らがどれだけ時間を費やして、苦労して研究しているか、ずっと見てきました。歴代の研究会に携わってくれた皆さん、皆さんの研究は世界的に評価される内容でした。本当に素晴らしい研究をありがとうございます。帰国後、依頼を受けて指圧研究会論文集をいくつか送りました。多くの質問を頂きましたが、大きく分けて、指圧研究に関して興

味を持つてくれた人たちと、腰痛と骨盤がどうして関係あるのかという解剖学とは違った観点で指圧をする人たちとに分かれたような気がします。両者の指圧は一点圧の精度という点で全く異なっていました。小林先生、小野田先生の講義を受け、一点一点丁寧に圧を入れる浪越指圧の良さを体で理解してくれました。やはりこのお二人の説得力は絶大です。

帰国日の早朝、グラン・プラスを訪ねました。到着初日に訪れてから、日課となっています。絢爛豪華な世界遺産を独り占めにできる時間もあとわずかです。指圧を通して言葉や価値観の違う国の指圧師たちと、笑い、語り合えることを知りました。言葉の壁はあっても、お互い自分の思う指圧を伝えることはできます。印象に残るのは、彼らのインタビュ어의最初の質問です。「指圧はどのように人を助けられるか、日本では指圧がどうやって国に認められたのか」。彼らは指圧で人を助け、この技術を国や多くの人に認めてもらおうとしています。ブリュッセルで指圧を普及させようと奮闘している彼らに感謝し、グラン・プラスを後にしました。

ベルギー指圧講習



17期 小林 秋 朝

この度指圧講習会がベルギーの首都ブリュッセルで開催されました。ブリュッセル市街は、中世の趣をいまだに残し、いかにも歴史を感じさせる、静かな落ち着いた雰囲気の中でした。

私たちが宿泊したホテルは、ブリュッセル市内の中心部に在りました。

ゆるい坂の途中に在るホテルから数分下り、観光客で賑う道に合流すると、左右には、有名なチョコレート店、種類が豊富で色鮮やかなアメの専門・評判のワッフル・銘柄が500も有ると言われる名高いビール・伝統芸を誇るベルギー刺繍・陶器・貴金属店など、各種の土産物店が軒を並べている。ガラス越しに眺めながら人の流れに沿って歩く内に、突然視界が開けると、石畳みの大広場に出ました。ここが、世界遺産Ⅱ最も美しい広

場とも言われている、ブリュッセル発祥の地・グランプラス（GRAND PLACE）でした。

広場は四方を15世紀に建てられた尖塔のある市庁舎をはじめとした、ギルド（商業組合）の職業を表す、幾種もの金色紋章に飾られる多くの建物に囲まれ、往時の面影が色濃く残る大広場には、国際色豊かな観光客で一杯でした。

日が沈むとすべての建物がライトアップされ、夜空に浮かぶ、あたかも不夜城の光景を、360°しばし、見上げる人達の頭上には、星が輝いていました。

昼間ここから横道に数分入った処に、有名な小便小僧（発祥の地・1619年作品）の像が立っていました。ここにも見物人が囲んでいました。

伝説では「火薬の導火線におしっこをかけて火を消し、味方を勝利に導いた。」と伝えられ、訪れる消防士にとっても人気があるそうです。

小僧には世界中から衣装が送られてくるので、世界一の衣装持ち



JEAN MART 先生への膝治療 小林秋朝先生

2回（二日）紹介しました。

膝疾患では、代表的な「変形性膝関節症」と「関節炎」に応用できる指圧法を披露しました。

指圧のモデルには、参加者の中で膝痛を訴える、2人の中年男性が強く希望されたので、初日は、JEAN MART（44歳）先生を治療することになりました。

施術後は、「痛みが無くなりました。」と、お礼の言葉をいただきました。

二日目は、前日、ひざ痛でモデルを希望されていた、もう一人の体格の良い、JOSIE JAVIER（40歳）先生をモデルに、前日と同じ要領で行いました。

病態把握

問診・視診

痛む部位…右膝内側。何時頃から？…15歳の時、自転車で落車。（ちなみに、ベルギーの国技は、

とか、毎日、新しい服に着替えしている。

見物できた小便小僧は、たまたま、着替えのために服を脱いだところで、イメージ通りの「可愛い裸の小僧」が、勢いよく流していました。

私の指圧は、主催者から要望があった、「ひざ関節疾患指圧」を



JOSE JAVIER 先生への治療とデモンストレーション

痛みの程度と範囲を確認すべく、この程度の圧で、どの程度の反応を示すか、圧を微妙に変えて数

痛みの発現箇所…弱い圧迫でも右大腿骨内側上顆に鋭く強く発現した。

膝窩部…膝関節部を両手で包み込むように保持し、4指で触診。

膝関節周囲部…腱、靭帯が集中し、複雑な凹凸形状部を慎重に触診。

膝蓋骨…膝蓋骨を両手の母指と示指で挟むようにしてつかみ、上下、左右に動かす。(モデルは、抵抗なく動いたので、早期回復が期待できる。)

自転車競技・ツーリング)
モデルが歩いて来る脚の運びと姿勢に問題がないかよく観察。
立位で交互に膝上げ屈伸後、両足揃えて、X脚・O脚、肩、腰、膝の平衡バランス確認。
触診・運動 仰臥位
仰臥位で膝関節屈曲位、力を抜いて伸ばしてもらおう…この動作時膝に痛みが無いか。
患側と健側…大腿部から足まで、手掌全体・母指と4指で、筋肉の

硬軟・痩せ・左右比較。痛覚部触診。
外反ストレステスト…患側膝関節軽度屈曲位で左手は右膝の外側を内方へ、右手は足関節を保持し、外方に引く。この時、痛みが出現、側方動揺は、陽性1度の範囲以内であった。「内側側副靭帯損傷」を疑う。
膝蓋骨…膝蓋骨を両手の母指と示指で挟むようにしてつかみ、上下、左右に動かす。(モデルは、抵抗なく動いたので、早期回復が期待できる。)

「内側側副靭帯損傷・変形性膝関節症」の可能性を推量する。
痛みの誘因…荷重による膝への負担。
膝を強く外側に反らせるような力。力の入った方向転換。
体液循環不良による、膝関節周囲の組織・靭帯・腱などの疲労による痛みの発生。

回指を滑らせ、こするように触れる。
モデルは、圧の程度に応じた「痛い」表情と、体を緊張反応する。圧痛部の範囲は縦長に約3横指幅であった。



着替中の小便小僧



伏臥位
肩甲上部・肩甲間部・肩甲下部…基本
肩甲下部…6点目～10点目。持続圧6回
肩甲下部…脊柱起立筋外側線・6点目～10点目。5点・3回
腸骨稜…基本。2点目持続圧3回
仙骨部…基本
殿部…大転子周り…細かく基盤の目のように持続の浸透圧。硬結、圧痛部位の緩解。
大腿後側部中央…(膝関節屈曲位)基本・坐骨神経走路・5点目持続圧・6回
大腿後側部…内側・外側…(膝関節屈曲位)ハムストリング筋、各10点・3回
膝窩部…(膝関節屈曲位)基本3回。中央2点目持続圧・3回

指圧
はじめに
ひざ痛に伴う慢性の疲労、筋緊張、首・肩こり、腰背部痛、殿部痛、股関節痛、大腿部痛、下腿部痛、足部、足裏痛を念頭において、基本指圧を軸に膝関節疾患の指圧。(文中…基本Ⅱ基本指圧。回数は目安として記載。必要に応じ足元クッション使用。)

はじめに
ひざ痛に伴う慢性の疲労、筋緊張、首・肩こり、腰背部痛、殿部痛、股関節痛、大腿部痛、下腿部痛、足部、足裏痛を念頭において、基本指圧を軸に膝関節疾患の指圧。(文中…基本Ⅱ基本指圧。回数は目安として記載。必要に応じ足元クッション使用。)

下腿後側中央部・10点・3回。4点目〜6点目、圧は慎重に持続圧・5回

下腿後側内側部・外側部・各10点・3回

下腿後側部・おおつかみ・基本踵骨部・基本ストレッツ

踵骨部両側・基本。外顆・内顆下際。持続圧・3回

足底部・足底中央・踵まで5点・3回。内側・外側。各4点・3回

仰臥位
(下肢基本指圧に加えて)

大腿部前側・上前腸骨棘と膝蓋骨外側を結ぶ線上で、上前腸骨棘から指幅3本分下、縫工筋・大腿筋膜張筋の間。持続圧・6回

*同線上で膝蓋骨外上角から指幅4本分上、大腿外側広筋。持続圧・6回

*膝蓋骨内上角から指幅3本分上方。大腿内側広筋・持続圧・6回

大腿外側・外側膝から3分の1強上、基本線腸脛靭帯上、やや後ろわずかに凹みを感じるところ。持続圧・6回

ひざ裏・膝窩横紋内側の下際。持続圧・6回

下腿外側・腓骨小頭前方、指幅1本分の陥凹部。持続圧・6回

下腿内側・脛骨内側顆の下・内側

骨際の陥凹部、持続圧・6回
大腿内側圧痛部・大腿骨内側上顆持続の4指圧・手掌圧。
大腿部〜下腿部連続掌圧・術者の姿勢(患側右の例)

頭方(患者)に向いて、右膝の上

に患側の下腿下部を乗せるようにして右ひざを開いて坐る。

*患側大腿下部3分の1ぐらいから両手掌で両側を保持し、4指圧で軽く持ち上げるように支える。

母指は(内側広筋・大腿直筋・外側広筋)を、4指は(大腿二頭筋・半腱様筋・半膜様筋)を意識して、母指と4指の対立圧。同時に両側も掌圧を加えながら半横指幅の間隔で小刻みにリズムカルに長軸に沿うように手前に引く。

この動作を下腿下部3分の1まで一連の連続操作を繰り返す。

*膝窩部では、4指で膝が軽く浮く程度の圧。同時に、母指は膝蓋骨内側・外側周囲を軽い対立圧で支える。5回

* (次に下腿下部3分の1まで) 両母指は膝蓋骨下から徐々に下が

り、次に脛骨を挟むよう少しずつ下がる。同時に、4指・手掌で内側・外側のハムストリングス停止部をバランス良く受けながら、徐々に下腿3頭筋を押しながら手が術者の右膝で止まるまで操作。

このように全体を同時の対立圧と小刻みに足の方にけん引しながら、痛みを与えないように連続動作を繰り返す。10回

体液促進。水(関節液)・浮腫消去。屈筋・伸筋・膝関節のバランス調整に効果。

膝関節屈伸運動・施術者姿勢・つま先立ち両膝の間に、受けての足を固定して操作。膝関節を両手で包み込むように保持する。

膝窩部に手を入れて、膝窩から2横指上方を両手の示指・中指で支え、前面のほうは膝蓋骨の下を両母指で支えて操作する。

*膝関節屈曲するときは、ハムストリング筋を軽く圧迫する。

*膝関節伸展するときには膝蓋骨の下を軽く圧迫して行う。

膝蓋骨・膝蓋骨を軽く握り前後・左右に動かす運動。持続圧で重ね手掌圧・母指圧。膝蓋骨周囲母指圧。手掌で輪状掌圧・振動圧。

足関節部・底屈・背屈と外旋・内旋運動

足背部・左右両4指は足底、両母指は足趾付け根間から中足骨間を押し開くように、指を滑らせ細かく圧す。4通り。

足趾部・底屈・背屈運動30秒

アキレス腱の伸展・左手は足関節手前を軽く握り、右手掌は踵骨部

を受け、足底に前腕・前側部をあてゆつくりと背屈させる。

股関節外旋・内旋運動(患者には脚の力を抜いてもらう)頭方を向き、患者の足の間に正座。両手で左右足趾を被せるように軽く握る。同時に外側に、次に内側にと、交互にゆつくりリズムで揺らす動作を繰り返す。できれば一分以上。

関節(足趾関節、足関節、膝関節、股関節)調整。循環の促進。

患者の自動運動も同効果。

腹部・基本。

むすびに

参加者は、先生方の指圧の実際を目の当たりに見聞され、その上復習を相互指圧で経験されました(膝疾患除く)。今回の指圧交流の場が、さらに親交を深めつつ広がって行くものと期待しています。

ひざ疾患実技終了後の修了証書授与の際、モデルであった彼が、嬉々として二度もジャンプされたので、思わぬハプニングとその晴れやかな笑顔に、会場の笑いを多いに誘っていました。

この春、ベルギーのイヴァン先生ご夫妻が、母校に表敬訪問されました。東京、奈良、京都、九州と桜の日本を観光!

今日より明日へ

同窓生からの便り

開業当時の思い出



43期 石原啓一

私は日本指圧専門学校第43期生として平成14年に卒業しました。卒業後、有楽町にあった浪越指圧センターで働いていましたが、卒業と同時に個人で出張専門で開業していました。

指圧センターが休みの日曜日だけ出張で指圧を行っていました。ちゃんとした宣伝もしていな

かったのではなかなか患者さんが増えることも無かったのですが、そんな少ない患者さんのなかに保険適用できると思われる人がいました。

パーキンソン病で歩行が困難な80代の女性でした。

指圧学校の同期の人で保険診療

をやっている人に相談し、「療養費の支給基準平成14年度版」という本を持って区役所の保険課に行きました。そこで申請の手順等を教えてもらおうと思ったのですが、保険課の方でもまだ申請されたことがない、ということの手探りの状態での申請となりました。

また、医師の同意書もなかなか書いてもらえませんでした。健康保険を使ってマッサージなどできないだろうと当たり前のようになれ続けました。

前出の療養費の支給基準を見てもらってようやく一人の先生が同意書を書いてくれました。申請書も受理され、3ヶ月後ようやく保険診療がスタートしました。

その後は近所に出来た有料老人

ホームに営業に行ったりして患者さんはだんだん増えて行きました。平成16年に独立開業し、それから今日まで12年間、自由診療と保険診療を半々の割合でやっています。最初は手書きだったレセプトも今ではパソコンでパツと作れるようになりました。おかげで最初の頃はけっこうな

人生の転機



53期 西村和美

解剖学、生理学：何やら難しい

な教科書を広げて一生懸命勉強に励む主人を横目で見て「私には絶対無理〜っ」と思っていました。あれから15年が過ぎ、ふと気がつけば私は主人と同じ指圧師となつて、現在では都内のホテルで客室マッサージのお仕事をしています。そもそのきっかけは『何か面白いことないかなあ』という私のぼやきに対しての『ママも勉強する？大人になってからの学生生活

頻度で帰って来たレセプトも最近ほとんど間違いなく受理されるようになっていきます。今は訪問マッサージも大手企業などが参入してきて珍しいものではなくなりました。ただ、業者も多くなつてしまい、新規獲得が難しくなつてしまったのはちょっと困りものです。

も楽しいよ♪』という主人の言葉でした。先天性の網膜剥離で何度も手術を繰り返して、転職を決意するに至った主人。

将来的にお仕事面でも支えになれるかも…という気持ちも手伝つて、資格取得のために、主人も通つたこの指圧専門学校へ入学する事を決めたのでした。

何の知識もなく飛び込んだ指圧の世界は戸惑いの連続で、元々勉強というものが苦手な私は授業についていくのにも必死でした。しかし主人の言う通り、久々に過ご



待ち合い室



治療室



治療院外観

す学校生活はあらゆる事が刺激的で毎日が楽しくて。週2〜3日は以前からやっていたパート仕事もそのまま続けていましたが、時間の許す限り学校内で興味を持ったことには色々参加しました。あっという間の3年間でした。

この自由な環境に味を占めた私は、卒業して4年が経とうという今も暇を見つけては指圧連の阿波踊り練習や修練会に参加させて頂いています。いつ訪れても卒業生の私を前と変わりなく迎えてくだ

さる先生方や職員方には本当に感謝です。

そして、昨年には西早稲田に指圧治療院を開く機会を得ることが出来ました。自立してやっていくのはまだまだ難しいので、以前からのパートとホテルのマッサージも引き続きではありますが。足が遠のかないように小型コノハズクを治療院に迎えて癒されながら、またお客様にも癒されたいいただきながら、気長にマイペースにやっていこうと思っています。

指圧の効果についての発表

人体科学会 第25回大会

24期 金子 武良

二〇一五年十一月二十八日(土曜日)二十九日(日曜日) 中央大学 多摩キャンパスに於いて、人体科学会第25回大会が行われた。

鈴木林三先生が二十九日に、「浪越指圧理論について一考察」を発表した。浪越徳治郎先生の指

圧である「浪越指圧では、どこが悪くても、どこがつかなくても、全身を指圧する事で体のバランスを整える事や、あたりがやわらかく、それでいて深部まで圧が通る指圧である。」等の説明をした。何故

深部まで圧が通るのかについては、「それは力圧ではなく、力が抜けて圧せるという術である。」と

言う説明をし、これにより「受け手も安心して力が入らずに受けられる。」と言う事であると話した。

症例報告として、「手掌多汗症」や「盲腸炎の再発」や「逆子」の患者の話をした。会場からは、逆子の話に質問が集中し、逆子の患者が指圧で改善する事の驚きと指

圧の凄さが会場のあちらこちらから聞かれた。

発表にあつたような治療効果が出せるように、①技の修得に励み

②必ず全身指圧をする治療スタイルを崩さないようにしたいと思

います。

また、卒業後も勉強できる場があることに感謝をしております。

一般 七十歳代の男性

会場からの声

日本指圧専門学校 41期卒業生

山本 明子

歴史ある学会で、浪越の全身指圧の効果について発表がなされたことは、大変に意義深いと思

います。

発表にあつたような治療効果が出せるように、①技の修得に励み

②必ず全身指圧をする治療スタイルを崩さないようにしたいと思

います。

また、卒業後も勉強できる場があることに感謝をしております。

一般 七十歳代の男性

腹)による身体の症状改善に対し、指圧が有効であるという症

例が説明され、力が抜けて圧がはいる方法についての説明もあつて、興味深かった。

②・力が抜けて圧が入るといふことはどういうことなのかに興味を持った。

・強く押しすぎて筋肉にダメージを与えてはいけないことは理解できるが、弱く押すのではなく指圧師が体の位置や姿勢、体重のかけ方を整えることでより有効な指圧になると言う。

・狙ったポイントに絞って、周りに悪影響をもたない押し方という意味だろうか。

・その時、患者の体にどのような変化が起こるのだろうか。

・指圧の根本は患者のどのようなポイントに圧をかけ、その場合筋肉、腱、しこりや血流等、人体のどの部分に対し、どのような変化を促しているのだろうか。(鍼のつばやトリガーポイントではないと伺っているが)

・何故そのような変化が起こるのだろうか。

その場合、「深部まで圧が通る」と言うことは何を意味するのだろうか。

私自身は、二十八日に会員企画シンポジウムとして精神科医師、鍼灸師、リンパマッサージ師、氣流法の先生方と五名でチームを組んで「うつの症状を捉える―実践から考える心身論」を発表した。

「うつ」と言う一つのテーマに多種の治療家が治療経験を出し合い、実践的立場から心身疾患について話し合う事とした。

治療家が実践の現場から得た知識や経験を余す事無く発表し、その後質疑応答となった。質問の中には、「手技療法で、どのような『うつの症状』に効果が有りますか?」、「体にどのような変化が有りますか?」等の質問を受けた。

日本指圧専門学校 51期卒業生

岡 本 京 子

指圧師として、患者について治療方針について 学術畑の先生方に理路整然と説明する。日々の治療でこのようなことを考えたことはありません。反省とともに身の引き締める思いがしました。脳裏に浮かんだのは、指圧学会の事でした。参加の必要性を感じました。

質問も活発で、実践的体験を前提とした理論的考察を追求している参加者たちにとって、診断即治療という心身の微妙なメカニズムにも効果がある指圧は好奇心と興味をおこさせたのではないかと思います。

他学会の中で指圧治療の研究発表を拝聴できた稀有な機会で、非常に実りあるものでした。活発な意見交換を目的にしたりして、指圧師間の意見交換の必要性を思いさらに、知識の構築そして指圧技術向上。課題が山積みになりました。

一般 七十歳代の男性

様々な分野の臨床家から、心の問題である「うつ」が、身体からのアプローチで改善する例が示され、そのアプローチにも色々な方法があり、それが実践に裏付けられていることに感心し、改めて心と身体が密接な関係にあることを気付かされた。今回はそれぞれの方法の紹介までであったが、概して体・筋肉の硬直を緩めることと血流(リンパの流れも?)の改善が共通していると思われる、それぞれの

手法効果のメカニズムを議論できれば、より理解が深まり、さらに良い方法へと進むことが期待される。

・発表後の質問に対し、多くの症例を出しての説明があり、経験の多さと、身体からのアプローチの奥の深さが窺われた。

最後に、私達日本指圧専門学校卒業生は恵まれていると思う事がある。石塚寛校長先生が立ち上げた日本指圧学会、その他に日本指圧協会や日本指圧専門学校同窓会等の充実度は他の学校の卒業生からすると羨ましいと言われる。

また、今年と同窓会研修会に私が講師をさせて頂いたが、この様に卒業生に講習会を毎年二回開いている学校が他にあるだろうか?確かに卒業後に指圧では生活出来ない卒業生も多くいる。指圧師が身体力を抜いて指圧が出来るまでには、一定の経験と時間が必要だからこそ今やるべき事は何かを指圧師自身が真剣に考える事が要だ。その中で指圧の有効性と他の治療との違い等を多くの指圧師が考え、共に共有をする事が必要だと考える。

第五十七期 卒業式

日本指圧専門学校第57期卒業式が3月5日(土)リーガロイヤルホテル東京にて午前10時から執り行われた。

黒沢純一課長の司会で、君が代斉唱の後、卒業証書の授与が始まる。昼間部、大久保直子先生・中詩帆先生、夜間部、金子智久先生の呼名により11名の卒業生が一人一人壇上に上り、石塚寛校長より卒業証書と専門士の称号が授与された。

続いて東洋療法学校協会賞がD組の浦崎裕基さんに手渡され会場は拍手喝采に包まれた。賞状授与は続き、3年間皆勤された卒業生に満場の拍手と共に賞状と記念品が手渡された。さらに功労賞(学級委員)、優等賞の表彰、さらに指圧研究会や指圧修練会、オイルマッサージ部、あん摩同好会、指圧連、など部活動に活躍した学生が表彰を受けた。

同窓会会長賞は、C組の森野聡さんが受賞し、川原善次郎会長より記念品が手渡された。

石塚寛校長の式辞、浪越和民理事長の祝辞に続き、ご来賓の煙山力理事・川原

善次郎同窓会会長より温かい祝辞を頂戴しました。

次に祝電披露、在校生代表永井俊英さんによる送辞、卒業生代表小笠原ひろみさんによる答辞が述べられ、各々が心の中で3年間の思い出を巡らせているようでした。

最後に校歌「指圧讃歌」を合唱し、卒業式は閉式しました。



卒業生第57期代表からのひと言メッセージ

充実サマでした



A組 喜多野智之

自分は、以前は介護の世界で働いていました。が、たまたま卒業生と出会う機会があり、その方が「行ってみては？」との一言で、元々、野球をやっていた事もあり、体について興味もあったので、もはやノリと勢いで、この学校に入学しました。自分のように、勢いで入学した人は少なく、明確な動機を持たれている方が多かったので、恥ずかしい思いをしましたが、すごく刺激になりました。学業は、明日からやろう！が長く続いて

しまい苦労しましたが、点と点が線になった時、非常にうれしく思い(一瞬)勉強が楽しくなりました。学業以外でも、マラソン大会に出たり、ロードバイクに乗るようになり、学園祭で女装コンテストに出て、新しい自分に目覚め...ことは残念ながらありませんでしたが、仕事に学業に運動と、とても充実した生活となりました。これも刺激をくれた仲間たち、優しくも厳しく見守ってくれた先生方のおかげです。本当にありがとうございます。

三年間お疲れ様でした、と言いたいところですが、まだスタートラインについている過ぎません。また共に学んでいければと思います。充実サマでした！

私なりの指圧師に



A組 深谷 姫美

なぜこの学校に入学しようとしたのか、その理由はある人とちゃ

んと向き合いたい、もっと話がしたいと思っただけです。私にとっては大きな悩みでした。当時は、肩揉みをするくらいしかちゃんとした接点が無い、と消極的に感じていました。なので「上手くならたら何か変わるかも」と思ったのがきっかけです。

3年間経った今では、それは当たって

いたと思います。練習の為によく受けてもらい、お互いにだんだんと話すようになりまし。肘が痛い、腰が痛いなど注

文も多くなりました。大切な話をする時も、面と向かうのが恥ずかしくて指圧をしながらでした。私が精神的に成長した面もあると思いますが、長年染み付いた想いが解けるきっかけとなったのは、指圧だと思っています。

まだまだ未熟で不安もありますが、「私は私なりに」を大切にして、これから技術と知識を付けていきたいです。そしてまた、受けてもらいます。自分がどうなるのか楽しみに思います。

いとしのJSSC



B組 東 雅也

『何言ってるんだお前。指だろ指。』鍼灸の学校行くか迷っていた自分が、浪越学園の2期上の先輩に相談したとき掛けられた言葉です。そして、入学から早3年。学校・仕事に追われた日々。試験の前日呑みすぎ危機。休みが重なり絶たれた退路。ドキドキ通った3年の最後。自分は種子島出身で実家から離れて暮らして、それを心配して頂いてか、担任の先生は定期的に実家にお便りを送って下さいました。その度に母からメールで『学校は大丈夫か?』と、『おう、楽しくやってるよ。』と、コミュニケーションをとるきっかけにもなりました。本当に感謝しております。クラスの為に見えないところで動く

てくれていた同級生。多大なるご迷惑お掛けしてしまつた同級生。この場を借りて、感謝と謝罪。

1年次1位、2年次2位、3年次1位。これは女装コンテストの順位。大体1ヵ月くらい前から練習してましたね。そこにそんな精力注ぐクラスあります?そして自分含め30越えたオッサン達も出て、せめぎ合う女装コンテストのあの異様な盛り上がり。そんな学校あります? 修練会、アスリハ同好会、オイル部、按摩同好会、部活、同好会通して指圧の伝統を守りつつも生徒の今後の選択の幅を広げてくれる、この浪越学園に入学・卒業出来本当に良かったです。出会えた皆様に感謝。自分自身も、指圧師という高度専門職の自覚と誇りを胸に、技術を高め・知識を深め・お酒を控え精進していく所存で御座います。皆様もお体はお大事に。では、また会える日まで。

スタートラインに立って



B組 小澤ふじ子

学校に入学したきっかけは、父が浪越の卒業生だった事です。父の経営する治療院で手

伝いをさせて頂き、毎日笑顔で帰っている人々を見て、自分にも、こんな仕事が出来たらと考えるようになりました。小学生の頃、浪越の運動会に参加させてもらっていた私が、気が付けば浪越学園に入学し、今卒業を迎えようとしています。三年間を振り返ってみれば、あっという間だったように思えます。

私は昔から勉強が苦手、入学する前は勉強について行けるかとても心配でし

た。ですが、学校で学んでいくうちに、勉強が大好きになりました。人間の身体とは、なんて不思議で素晴らしいのだろう。知れば知るほど面白いと感じるようになってきました。同時に、身体の事を深く学ぶ事の難しさ、必要性を痛感し、もっとも努力していきたいと考えるようになりました。

私を変えてくれた学校、先生方、友人に感謝の気持ちでいっぱいです。「卒業」は「スタートラインに立った」という事。これからも、沢山の事を学び、努力し「人々を笑顔に出来る治療師」になれるよう、日々精進して参ります。三年間本当に本当にありがとうございます。

3年間を振り返って



C組 西山 和栄

今日は2月9日。2月10日締め切りのこの原稿を1月の終わりに先生より依頼受けて、2月の初めくらいには提出するつもりがギリギリになってしまいました。思い返せばこの3年間なかなか予定通りには進まず、いつも追いかけているようだったなあと、なんだかへこみます。

入学前には様々な学校生活を楽しみにしていましたが、現実には仕事と学校の繰り返し、空き時間があれば勉強、そしてテストに追われて勉強、そして施術の反復練習といった淡々とした毎日。勉強したことはすぐ忘れ、患者さんからはボ

学生生活を終えて



C組 剣持ひとみ

自分の手を使って人々の健康に携わる仕事がしたい。そのための知識と技術を得たい。そんな思いからこの学校へ入学し、あっという間に3年が経ちました。

たくさん学び、考え、刺激を受けて、悩んだり落ち込んでいた時間も無い程に慌ただしい日々でしたが、それはとても楽しく充実したものでした。

様々な教科を学ぶ中で理解が困難な時もありましたが、学生の間にはできる限り多くを吸収しておきたいという思い、先生方の人柄や個性を感じる興味深い授業内容、そして、分かる事、出来る事が増

ロクソ言われ、予想以上に大変でした。ただ入学当初から2年生終わりまでには国試の勉強は終わらせ、3年生では臨床に時間を割く事を目標としていました。

先生方のおっしゃるアドバイスを信じ勉強を進めればしっかりと結果がついてきました。(居眠りが多くてすみませんでした)ようやく患者さんからは感謝の言葉もいただけるようになり、華やかな3年間ではなかったですが、自分自身の目標を達成でき、濃密で充実した3年間を送ることが出来たと思います。

最後に、夏秋冬春休みに有志での練習会を開催していただいた方々に深く感謝します。この時間は私にとってとても有意義であり今後この企画が続くものと思っています。

える度に嬉しさや楽しさを感じ、これらがモチベーションの維持へと繋がっていました。

仕事と学校の両立で、体力的に苦しかった時もありました。けれど、学校に来てみんなと会って、いっぱい笑って、C組で授業を受ける、そんな時間について癒され元気をもらっていました。

卒業後は、学校生活で学び、感じた事を活かし、一層の知識と技術の習得に励み、人々の健康の維持・増進や〇〇向上の手助けとなれる様なあん摩マッサージ指圧師として努めていきたいと思っています。

C組の皆さん、先生方、学校の方々、多くの支えがあつての3年間でした。心から感謝しています。ありがとうございました。

「開業と進学」



D組 加藤 孝太

競技、生涯スポーツをサポートできる施術者を目指し医療業界に入ったのが18歳。大学にて、鍼灸、スポーツにのめり込みました。3年間の整形外科勤務後、鍼灸にて独立。理想の環境で好きな治療をしたいという一心でした。同時期に手技を高めめる為指圧学校進学。新規開業したばかりで学費や生活費を捻出できるのか？ハラハラでした。3年間の記憶は、授業のヒントを臨床現場で生かせるか、毎日試行錯誤。夏休み等長期休暇は、健康運動指導士の資

「3年間を振り返って」



D組 仁科 美央

マッサージュ屋で働き始め、習った通りに押しはみたまもの、お客様の主訴に答えられない自分に「知識が欲しい」「この皮膚の下はどうなっているのか？体の中が知りたい」と思い、学校入学のため上京しました。

「どうにかなる」と言うお気軽な気持ちで入学した学校生活1年目は、とてもお気軽に解決できるものではありませんでした。何が解らないのか解らない解剖学。カタカナいっぱい生理学、見た事のない読めない漢字。昼、働き夜に学校へ来る事で、精一杯な毎日でした。

格取得やたくさんの講習会参加をして、楽しめました。学校、研修、開業でぶち当たる課題とコロナ変化する環境と頭を整理しなきゃと格闘しつつ、スキルを上げたい。そればかりが頭にあった3年間でした。その為休みも無く、家族や周囲の理解に支え

てもらったと感謝ばかりです。この春28歳。業界に入って10年目！新たなスタートラインに立ち！『世の中に還元できるような施術者、指圧師』目指し気を抜かず邁進していきたくと思います。

成長させてくれたみなさん3年間ありがとうございました。

先生に、「勉強して下さい!!」と言われても、学校に来ているだけで勉強していると勘違いし、1年目の私に、この言葉は残念ながら届かなかった気がします。

しかし、先生方の「母ごころ」が発動し、進級できた2年目は、補講の日々を送り、3年目はクラスメイトが協力して基礎からの勉強会を開催するなど、熱意あふれる皆様のおかげで、3年間をなんとか過ごせました。どちらかと言うと、辛い日々が多かったため、何気ない人の優しさや、言葉に敏感になり、何度も救われました。たまたま乗り合わせた帰りのバスで「学校にさえ来ていれば、奇跡が起きます！」と話を勇気づけて頂いた先生など、すべての先生、クラスメイトに感謝です。ありがとうございました。

同窓会会長賞を受賞して

C組 森野 聡



平成28年
3月5日、
第57期卒業
式に於いて、
川原同窓会

長より、名誉ある同窓会賞を
頂き誠にありがとうございます。

他にも受賞要件に該当する
同級生も多いであろう中の受
賞、大変恐縮な気持ちで一杯
であるとともに、今後の同窓
会活動にも邁進する気持ちが
高まっております。

さて、思い起こせば3年前
右も左も何もわからない私た
ちを卒業まで導いて下さった、
金子智久先生、黒澤一弘先生
の両担任の先生、理事長、校
長、教務の先生方、また縁の
下の力持ちである事務局の皆
様に感謝の気持ちで一杯です。
本当に3年間ありがとうございました。

また、C組の皆様も3年間
くだらない親父ギャグにお付
き合い頂き、本当にありがと
うございました。

さて、3年間…定期テスト、
学祭、遠足、ボランティア指

圧等、思い起こせば数々のイ
ベントが頭を過ります。

3年間、学費・生活費の為
にコンビニバイト、手技系の
バイトを一度くらいやっつけ
ばよかつたかな…

修練会やクラブ活動、もつ
と色々積極的に参加しときた
かつたなあ…

2年時の解剖研修、もっと
ちゃんと教科書読んでおけば
良かったあ…

特に、何を後悔するわけ
はありませんが、3年間を振
り返ると、色々な思いもあり
ました。

在校生の皆様は、スッキリ
と卒業する為に、良い意味で
の我が儘は通して良いのか
なあと思います。

老若男女各種色々…無事に
3年間やって来れた、C組の
皆様に改めて感謝します。本
当に最高のクラスだと思いま
す。多分、人生最後の学生生
活を十分にエンジョイ出来ま
した。

卒業後、私は訪問マッサー
ジの会社でお世話になること
になりました。

多分、今まで浪越で学んだ
ものどだいぶ異なる手技にな

るかと思われませんが、基本指
圧の練習も機会を作って、更
に精進したいと思っております。

卒業後も、諸先生方の勉強
会、指圧学会、また今回の同
窓会賞をご縁に同窓会運営委
員会・総会にも積極的に参加
させて頂き、諸先輩方、同窓
生、後輩方との交流を是非深
めさせて頂きましたら幸いです。

最後に、「人生やったもん
勝ち！」やらぬ後悔ならやっ
て後悔しましょう。



新入生の(60期)誓い

A組 田中菜月美

私は小学生の頃から、疲れている父や祖父母にマッサージをすることが習慣で、感謝される度にやりがいを感じていました。

高校入学後、この経験を生かした仕事に就きたいと考えた時、日本指圧専門学校の存在を知りました。そこで、指圧は人を癒すだけでなく、病気の予防もできることをお聞きし、魅力を感じました。また、多数の求人票を拝見し、多くの患者さんが指圧を必要としていることがわかり、より一層一人でも多くの人を助けた

いと思えました。そして、これから

日本指圧専門学校に入学し、専門的に学ばせて頂ける事をとて嬉しく思います。

私の家は理容室で、来てくださるお客様はご年配の方も多く、体の不調の事を話しているのをよく聞きま

C組 市井健太郎

私は製薬会社のMRとして7年間働いていました。医薬品を病院などの医師・薬剤師に売り込んだり、情報提供する仕事です。患者さんと医師のやり取りを見ている間に、自身も直接人に貢献できる仕事が出来たいと考えるようになりました。退社から1年間紆余曲折はありましたが、幼少期より好きだった指圧で道を切り拓こうと決意しました。

祖父母が日本指圧専門学校の卒業生ということもあり、私も今、本学の学生として新たなスタートライン

に立たせていただいています。合格後、

祖父母の墓前には報告に行きました。きつと祖父母も応援してくれていると思います。

「指圧の心 母ごころ」
指を通して健康に資する。そして、患者さんの悩みを解消する。さらに、心のケアもできるような、患者さんの話も聞いてあげられるような指圧師を目指します。

これから3年間、同じ目標を持つ新たな仲間と共に、様々な経験を通して日々成長していけるように頑張る意気込みです。

B組 船越 良平

現在、私は整体師という立場でマッサージに携わっています。その現場では、浪越学園の卒業生や鍼灸師、柔整師など、色々な有資格者の方々と一緒に働く機会があります。その現場の中で私がつくづく感じるのが、他の有資格者の方々に比べて、明らかに自分の技術と知識が足りないという事です。そこで、私はこの春から日本指圧専門学校に入学して、

び、幅を広げようと決めました。

将来的には、指圧の技術を海外に広げたり、2020年に開催される東京オリンピックなどで、マッサージ師として選手のコンディションなどに携わることができればと思っています。

そのためにも、3年間という限られた学校生活を充実させ、指圧師として、また人間的にも成長できるように一生懸命がんばっていききたいと思えます。

D組 中村 八恵

この春より、日本指圧専門学校への入学が決まり、心構えと準備が整い、将来へのチャレンジが始まります。

私は、働きながら夜間部で学ばせていただきます。

契約社員で安定しない職業に不安があり、漠然と手に職を付けたいと思っていました。

震災ボランティアで、あん摩・マッサージ・指圧師の資格を持つ知人が、被災した方達の心と体を癒している

姿を知り、羨ましく、感動した思い。

専門実践教育給付金を頂くことで、金銭的問題も無くなり、思いが現実へと動き出しました。

人生の転機となるように、大切な3年間の学校生活にしたいです。

そして、誓います。私は3年後、「あん摩・マッサージ・指圧師」国家資格を取得します。

実践できる指圧師になり、信頼され、人から人へ繋がる愛される指圧師になります。

ハワイ研修

ハワイ解剖実習を 通じて学んだこと

58期 北村陽子

私は2年生になって初めて、ハワイ解剖実習に参加しました。実習期間は3月17日～24日までの一週間でした。3日間の自由行動では、この木なんの木（日立の木）やマノアの滝など、たくさんのお光スポットを見てまわったり、ショッピングを楽しみました。あとの3日間は解剖実習でした。初めは、自分で解剖をする事に自信がなく、不安でいっぱいでしたが、現地で活躍されている日本人AT（アスレチックトレーナー）の先生方が、丁寧に指導して下さったおかげで、落ちていくメスを入れることが出来ました。

私のグループが担当したご献体は、91歳の女性で肺癌が原因で亡くなられた方でした。また、両膝には人工関節が入っており、仕組みなどがよく見られたのでとても勉強になりました。さらに、授業で学んだパンコースト腫瘍や、さまざまな箇所での癒着も見られ、病気を立体的にイメージする事が出来ました。

解剖を進めていく中で最も勉強になった事は、人の体は必ずしも教科書通りとは限らないという事です。例えば私のグループが担当したご献体では、坐骨神経が梨状筋を貫いて走行していたり、腕頭

動脈が腋窩の時点で神経をまたいで分岐しているなど、特殊なパターンが多かったのです。このように人の体は多種多様であり、実際に解剖をしながら、見て触ることによって、より理解が深まると実感しました。

今回の解剖実習を通して思い浮かんだ課題は、私たち指圧師が「多種多様な体に対し、どのように考え、指圧によるアプローチをどのようにしていくか」という事です。機械的に指圧をするだけでは治療には繋がりません。ハワイ解剖実習に参加した事で、さまざまな体の仕組みを勉強し、指圧の可能性を広げていくことの重要性を再認識しました。

これほど考えながら楽しく勉強出来るのも、ハワイ解剖実習ならではの特徴だと思います。来年も参加したいです！



第15回日本指圧専門学校 ハワイ大学解剖研修
2016年3月19日

ハワイ解剖実習を終えて

59期 杉山佳延

ハワイに到着した翌日は自由行動日で、私たちはハーレーダビッドソンをレンタルして、海岸沿いのクルージングを楽しみました。友達がいっぱいで携帯を無くし、最後はガス欠でバイクを押して帰って来ましたが、とても楽しかったです。

そしていよいよ解剖実習が始まりました。メスの切れ味は驚くほど鋭く、容易に真皮を貫き、皮下組織の脂肪に達します。皮を剥いたら、次は筋膜を破らないように、脂肪組織を取り除いていきます。この作業に慣れるのが第一階といたところでしょうか。脂肪が厚いところでは、黄色い脂肪組織はトウモロコシの実のように粒状に整列していたのが印象的でした。次第にピンセットや鉗子の使い方がわかってきます。

筋についてはある程度予習していたつもりでしたが、筋膜の存在に大いに惑わ

されました。浅背筋である菱形筋と浅胸筋である前鋸筋。これらは、部位の分類も支配神経も違うのに、実際に解剖してみると、同じ筋膜に包まれており、繋がった一つの巨大な筋のように見えました。作用は拮抗していますが、まるで一つの筋の上に肩甲骨がくっついているようです。

構造をよく観察するには、完全に切除してはいけないということも興味深いことでした。例えば筋を完全に切除してしまうと、その筋を支配していた神経も切断され、その走行を後から確認するのは難しくなります。ハワイ大学のDr.ラザノフが、見事にそれを見せてくれます。

この素晴らしい経験ができたことに心より感謝します。ツアーで行く安心感、

浪越の先生方の手際の良い指示、ハワイ大学の先生方の丁寧な指導など、サポート体制は抜群です。出来ることなら毎年行きたい、心からそう思う研修旅行でした。



開業奮闘記

高島指圧治療院

54期 高島 加代子



●開業のための入学

そもそも「国家資格を取得して治療院を開業する」ために日本指圧専門学校に入学した私です。出来るだけ最短距離で開業したいと言う思いは強かったと思います。

●開業準備は在学中から

具体的な開業の準備は三年生の春から始めました。自営の飲食店の二階に開業するため、初めに必要なことは店の改装。そのために、予め保健所の指導を仰ぎ、治療院の要件に不足や相違がないようにしました。

このとき保健所に向き、いわば「顔を売り込んだ」とは、のちに開業の届け出のときに心情的に良かったので



はないかと思えます。保健所の職員の方々はご親切に対応してくださいました。不慣れな手続きのときのご親切は、本心に心強く有り難かったです。

●ロゴ作成

国家試験終了後、合格を待つ嫌な嫌な時間。けれど他方、合格さえもらえれば開業への具体的な準備を始められるの

ですから、私はこの「待ち時間」に自分の治療院の名前を考え、そしてロゴを作成しました。

名前は色々考えてはみましたが、分かり易さを優先しました。

ロゴは、やはり浪越と言え「ば」指。オリジナリテイのある指の絵を幾つか描きました。しかし遠慮のないクラスメイトから「在り来たりだね」と言われ、即座に方向転換。自分のロゴとしてまず「好きなもの」であり、「指圧の気持ち良さを表現できるもの」を考え、考え、考え、そして「伸びネコ」が誕生しました。

遠慮のないクラスメイトからの助言、今では感謝しております。飽きのこない愛嬌のあるロゴは、ご近所のお子さんの目にも楽しく映るようですし、癒しの雰囲気を作ってくれているように思います。

●開業手続き(保健所編)

合格通知を頂き、即座に保健所への手続きを行いました。手続きは「開業後一ヶ月以内」なので、開業日は自分で決めることが出来ます。大事



な大事な記念すべき日を、どう決めるか、とても楽しい悩みです。

手続きに必要な書類を用意し、「ご相談した治療院が開業出来ることになりました！」と保健所を訪ねるだけです。改装段階で訪問していた甲斐がここで実感できます。

保健所の手続きはある意味面倒ですが、安全に治療院を経営する上では丁度良いチェック機能です。保健所の方を相談相手として味方につけ、より良い治療院を開設するのが良いと思います。

●開業手続き(税務署編)

学校の授業の中でまったく指導の無かったのが、税務署への開業手続きです。治療院

に限らず、起業すれば必須の手続きなので省略されたのでしょうか？しかし、サラリーマンやOLとして社会人経験があっても、事業主「経験」がなければまったく分からない分野と思います。

税務署への手続き「個人事業の開業・廃業届出書」は開業から一か月以内に提出しなければなりません。またお得な控除「青色申告特別控除」を受けるための『青色申告承認申請書』は開業日から二か月以内に提出しなければなりません。提出が遅れると、お得な青色申告特別控除を受けるのが一年遅れになります。

こんな公的機関への手続きの話になると途方に暮れて不安で一杯になるのが新米事業主です。そうした書類はどこでもらうの？書類の書き方も分からない、確定申告って？青色申告って？

そんな不安におすすめのなのが、『やよいの青色申告』という会計ソフトです。私の場合、すでに開業してからこのソフトを導入しましたが、付録の「はじめての青色申告」という小冊子が開業に際して

すぐく良い解説書
になっていて重宝
です。開業前にこ
のソフトを買えば
良かったなあ、と
ちよつと後悔。

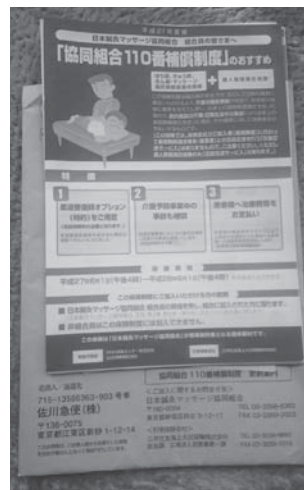
ちなみに、この
ソフトを私に教え
てくれたのもクラスメイトで
した。親切なクラスメイトで
あって、遠慮のないクラスメ
イトとはまた別人です。

●障害保険のこと

指圧は骨などを扱う柔道整
復よりも治療中の事故は少な
いようですが、治療中でなく
とも治療院内での些細なアク
シデントにも耐えられるよう、
念のため、お守りのために障
害保険に加入しました。保険
料は経費として扱えますので、
事業を支えるお守りとしての
負担は大きくないと思います。

●両面のパンフの訳

最初のパンフ
レットはB5用紙
の片面印刷で簡単
な案内書でしかな
かったと思います。
それから改良を何
度か行い、今はA
4用紙の両面印刷



になりました。

内容も進化してきましたが、
片面印刷から両面印刷に変更
したきっかけには苦い思い出
があります。あるとき、道行
くサラリーマンが治療院のパ
ンフレットを手に取りました。
私は窓の中からこっそり見て
おりました。「患者さんにな
ってくれる人かなあ」など
と内心ワクワクしながら。し
かし、そのサラリーマンは手
に取ったパンフレットを見る
こともなく即座に裏返し、そ
して何やらメモしておりまし
た。よく見るとスマホで電話

中でした。私の治
療院への興味など
まったく無く、単
に電話の要件をメ
モする紙が欲し
かったのです。片
面印刷のパンフ
レットは、裏を返

せばメモ帳なんですね。私は
がっかりし、そして世間勉強
をしました。

●プチリニユール(ベッド
から布団へ)

伏臥位のとときの患者さんの
首の負担を考えてベッドを使
いました。

しかし一年間ベッドで行っ
た結果、私は五十肩になりま
した。施術者側の理想の姿勢
になるために、私の肩は
ちよつとずついつも無理をし
ていたのです。

浪越指圧の基本姿勢を保つ
ためには布団での指圧に戻し
たい、しかし、今更患者さ
んは首を横に向ける負担を
受け入れてくれるだろうか。
悩みました。悩んで、考えて、
ベッドの足を無くしてしま
う今の形にたどり着きまし
た。



●枕ひとつも試行錯誤

今まで使った枕を並べてみ
たら、写真のようになりまし
た。最初は頭の安定の良い大
きな枕がお気に入りでした。
しかし、最近では上肢を動か
し肩の状態を確認し易い小さ
め枕が重宝しています。

改良の余地を感じたら、す
ぐに変更！これも自分で開業
の利点のひとつでしょう。

●不安を力に日々精進

独り黙々と指圧していると、
自分の技術に対する不安はい
くらでも、いつでも湧いてき
ます。

技術向上のためには積極的
に外に出ていく必要があると
優しい先輩が教えてくださ
いました。例えば学校や同窓会
の勉強会を利用するのが便利
だと。しかし私の場合土曜
日・日曜日・祝日にも仕事が
あります。大抵の勉強会が行



われるのもそうした週末など
です。残念ながら同窓会の勉
強会に参加出来たことはあり
ません。そこで、多くはあり
ませんが外部のセミナーや教
本に広くアンテナを伸ばし、
興味の湧くものから勉強して
みることにしています。そう
して今年には『KYテクニッ
ク』や『筋膜リリース』など
素晴らしい技術と出会うこと
が出来ました。

色々な技術からの刺激を受
け、自分の技術に厚みが出て
くるようになればとても嬉し
いことです。指圧の道は、来
年も再来年も、これからも
ずっと終わりなく日々精進な
のだと思います。

浪越指圧理論についての一考察

日本指圧専門学校非常勤講師 江戸川橋指圧センター所長

鈴木 林 三

キーワード..

浪越指圧、手掌多汗症、盲腸炎、逆子

【指圧の基本的治療法】

浪越指圧では、どこが悪くても、どこがつかなくても、全身を指圧することが基本となっている。体は全部つながっていて、全身のバランスを整えることが大切である。特に浪越徳治郎先生の指圧は、あたりがやわらかく、それでいて深部まで圧が通る指圧であった。それは力押しではなく、力が抜けて圧せるといふ術である。力を抜いて弱く圧すのではなく、力が抜けてしつかりした圧が入るといふ術である。力が抜けて圧すから、受け手も安心して力が入らずに受けられる。その押し方がなかなか難しいので、力で痛い程圧す指圧師

が増える結果を招いている。しかし、医業としての指圧を目指すなら、力押しではなく、力が抜ける指圧をめざすべきである。

力が抜けるということは、力が抜ける姿勢があるということである。伏臥位の押し方で説明すると、左側を圧す場合、受け方の頭部に向かって左側に位置し、右膝をつき左膝を立てる。右母指に左母指を重ねて圧すとき、右の足指を爪先立ちの姿勢をとり、左足の指先を受け手の方へ向けて（内側に向ける）圧すと力押しとなる。今度は、右の足指を伸展させ指背を床につけ、左足の指先を外側へ向け、右母指の指紋部へ向けて右大腿部

が近づくように腰が動く、力の抜けた圧が入る。仁王像をみると全身力がみなぎっている。足指は大地をつかまんなばかりに力が入っている。手指は握りしめているか、思いっきりひらいている。これが力のはいる姿勢である。

【症例1】

〔手掌多汗症〕多汗症のうち局所性多汗症で手掌の汗分泌が常時健常者に優り、精神感動によつてさらに分泌をますものをいう。常に手掌は汗に潤い、触れると冷たく感じる。

2000年12月、初診時15歳女子中学3年生。家族歴として、手掌多汗症の伯父がいて、外科手術をしてアメリカへ行き大変な目にあう。手掌の汗をかかなくなっただけでなく、体からの汗も同様にあり、苦勞した由。手掌から汗が出たたり落ち、試験で答案がぬれて読めなくなる程ということ、大学病院で手術をすすめられた。ベッドが空かないので半年待ちの状態の時、母親からの相談を受ける。1歳頃から気づいていたと

いう。中学3年で高校受験を控えての状況で治療を始める。

初めは1〜2週間に1度くらいで治療する。治療中は手にタオルを握つてする。それでもタオルがぐしょぐしょになる状態であった。特に頸部、頭部、肩甲上部、肩甲下部から腰部、腋窩部、鼠径部、腹部に硬結があり、軽く痛くなく圧すことに気をつけ全身指圧をする。受験の為2ヶ月程休み、4回目の治療から月1度位で10回目、10月末でほとんど普通に戻る。翌2月、3月と2回治療して全12回で完治した。本人が直接大学病院へ行き、治りましたから手術はしませんと手をみせて断つた由。

【症例2】

〔盲腸炎の再発〕昔は盲腸炎といわれていたのが、いつの間にか虫垂炎になっている。それは盲腸炎の診断で実は腫れている虫垂を取つていた。今では虫垂炎の診断が一般的となっている。虫垂をとつてしまつても盲腸炎の再発はある。指圧を十数年受けている1921年生まれの女性で、

2009年4月、夜中に突然の腹痛が起り、病院へ入院する。痛み止めで様子をみる。2〜3日で激痛が治まったので退院する。4〜5日して又、腹痛の為再入院する。2〜3日して前回同様退院して、指圧が受けたいと電話がきた。外出の勇気がないので来て欲しいとのこと。虫垂を取っているので、緊急性はないと判断、時間を調整して10日後に出張する。話を伺い、盲腸炎の再発を疑う。右下腹部に熱感あり、盲腸炎の再発の疑いがあると話すと、若い時に手術して取ったとの返事。盲腸炎の腫れていた虫垂をとっただけで盲腸は残っている。

右下肢、鼠径部から治療にはいる。ここを丁寧治療する。次に左下肢に移る。両下肢が終わったところで顔色がよくなってきた。

後は前頸部から腹部まで基本指圧をする。腹部にはまだ違和感あり。腹部の掌圧で治まる。盲腸炎の発症、再発は、めくらめつぼう腹をたてたとか、腹わたが煮えくり返るほどの怒り方をするとなりやすい。治療後伺ってみると、「そう

なんです。知り合いの人に、株の配当金を貸していたんです。溜まりに溜まって、500万円になっていたんです。一度も返済しないのに旅行のおみやげを持ってきました。後で考えたら無性に腹がたつたんです。」それが原因である。それを忘れなさい、と忠告をする。治療後は、すっかり元気に取り戻した。1ヶ月程して又痛み出したと連絡がはいる。歩けるといので来てもらう。少し盲腸炎の兆候がでている。前回同様に治療する。その後腹をたてませんでしたかと聞いてみる。お土産がござつてあるのを見て思い出したらまた腹がたつた由。それです、それを捨てなさい。その後は起きえない。

【症例3】

「逆子」1998年から時々治療の女性（1966年生まれ）から、妊娠8ヶ月半ばで9月の予定日で3週間前から逆子になり、いろいろ試みたけど良くならないという事で治療する。

初めにお腹を見てみる。形が少

し歪んでいる。「これはお母さんの体調が悪い為で赤ちゃんがそれをお母さんに教えているさまです。お母さんの自覚が大切です。お母さん早く気が付いてよ。お母さんの体早く治してよと、合図を送っているのです。逆子のことはちよつとおいておいて、お母さんの体を観察してください。どこか辛いところがある筈です。例えば、肩こりで頭が重いか、腰が痛いとかどうですか」と聞くと、じつは此の頃頭が重いか、腰が辛いか訴えるようになる。その自覚を持つことが大切で、指圧をしてその辛さが改善すれば、逆子は戻る。全身指圧でほぼ良くなり、次回治療の時、この間の検診で正常にもどつていたと報告あり。誰でも1回の指圧で良くなるわけではなく、だいたい2〜3回で戻る。

妊婦の指圧は、お腹が大きくなつたら伏臥位は避ける。それと、痛い指圧はだめ。下肢の内側は圧さない。横臥位の指圧で膝をまげて前に下ろすとき、膝の下に枕でもおいて、赤ちゃんに負担をかけないように気配りをする。

実はこのお母さん、初めのお産も逆子で帝王切開をする。ところが、お母さんが子癩となり大変苦しんだので今度だけは普通にお産したいということで指圧を受けた次第。

【考察】

1、多汗症は、指圧により自律神経系に作用して改善したと考えられる。

2、盲腸炎は、腹をたてたことを反省し、指圧を受けた事により治癒したと思われる。

3、普通の逆子は指圧で戻る。ただ、戻らない特殊な場合もある。生まれるまで、お母さんと同じ姿勢で体験したいとか。

【補足】

一般に盲腸炎は指圧では禁忌になつてゐる。急性で虫垂が腫れ破れそうな時は危険である。自信のない人は手を出さないこと。

「人体科学会第25回大会」

―抄録集―

肩甲間部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果

◆日本指圧専門学校……………

学 生 林 勉、安保 勝、古明地由有子、田辺あゆみ、谷川 直、
中村 愛、前田孝政、三神恭平、清水嗣仁、菅谷 愛
指 導 教 員 渡辺和雄、田中智子、本多 剛、黒澤一弘、石塚 寛、
大沢秀雄（筑波技術大学）、森 英俊（筑波技術大学）

I. はじめに

指圧療は自律神経機能の改善や筋緊張緩和など、様々な生体反応を示す事が知られている¹⁾。

本校では、自律神経機能に及ぼす指圧刺激の効果について、研究を進め、検討を重ねてきた。これまで、健常者への指圧刺激によって、心拍数は減少^{2,3)}、血圧は減少³⁾、筋血液量は増加⁴⁾、胃電図ドミナントパワーは上昇⁵⁻⁷⁾を報告してきた。これらの報告から、指圧刺激によって種々の自律神経機能に影響を与えることを明らかにしてきた。

瞳孔は自律神経支配を受け、自律神経機能の指標の一つとして用いられることから、瞳孔直径は指圧刺激によって自律神経を介し反応が起こることが予想された。そこで、2010年より、瞳孔直径に及ぼす指圧刺激の効果の検討をし、腹部、前頸部、仙骨部、頭部、前腕部への指圧刺激によって瞳孔直径が有意に縮小することを明らかにした。一方、下腿外側部への指圧刺激によって瞳孔直径に有意な縮小がみられないことも明らかにした⁸⁻¹²⁾。

今回は、これまでの報告を踏まえ、今まで検討していない肩甲間部を指圧刺激部位とし、瞳孔直径、脈拍数・血圧の変化について検討した。

II. 実験方法

1. 対 象

実験対象は本校学生及び教職員の男性19名（21～54歳、平均34.7±9.3歳）で、事前に十分に実験内容を説明し、同意を得て行った。

2. 実験期間・場所

2015年4月10日から7月25日まで、本校の基礎医学研究室にて行った。

実験環境は室温22±2.0℃、湿度79±15.0%、照度100ルクスであった。

3. 測定方法

両眼電子瞳孔計（ニューオプト社製、ET-200：図1）を用いて瞳孔直径の変化を測定した。

連続血圧計（メディセンス社製、MUB101：図2）を用いて脈拍数及び血圧の変化を測定した。



図1 両眼電子瞳孔計

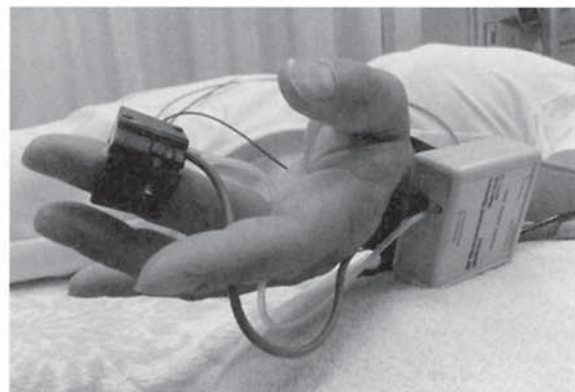


図2 連続血圧計による測定の様子

肩甲間部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果

4. 刺激方法

右横臥位にて、右肩甲間部5点脊柱沿い、浪越式基本指圧の右肩甲間部5点を重ね母指圧にて刺激した(図3)。1点圧3秒を通常圧法にて、3分間繰り返し施術を行った。圧刺激は通常圧法(漸増・持続・漸減)にて、快圧で行った。

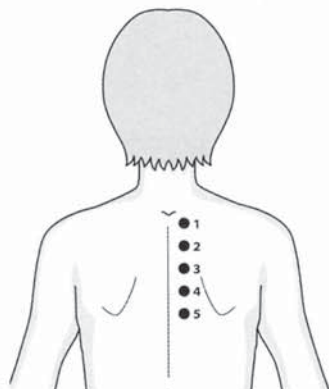


図3 刺激部位(肩甲間部5点)

5. 実験手順(図4)

被験者に体調や眼の疾患などについて問診した。19名の被験者が、横臥位で指圧刺激前3分間、刺激中3分間、刺激後3分間の順に計9分間瞳孔直径・血圧・脈拍数を測定した(以下、刺激群)。また、対照群として刺激群と同様に横臥位で9分間安静状態の瞳孔直径・脈拍数・血圧を測定した(以下、無刺激群)(図5)。刺激群と無刺激群は日を変えて実施した。

瞳孔直径の測定は、マーキングを被験者が見える位置に固定し、実験中に目視させた。



図4 実験手順



図5 指圧刺激群測定の様子

6. データ解析

刺激前60秒(Bf.60)をコントロール値として、刺激前(Bf.)、刺激中(St.)及び刺激後(Af.)を30秒間隔で解析した。解析はIBM SPSS statistics Ver.22を用いて行った。

7. 統計処理

瞳孔直径・脈拍数・血圧各群の経時的変化は、混合モデルによる多重比較(Bonferroni)で線形解析、交互作用は混合モデルによる線形解析した。有意判定は危険率5%とした。

Ⅲ. 結果

1. 瞳孔直径について

刺激群の右瞳孔直径では、刺激開始直後に一過性に散大し、その後縮小傾向を認め、刺激前(Cont.)に比べて刺激中120秒($p=0.003$)、150秒($p<0.0001$)、刺激後0秒($p=0.002$)、30秒($p<0.0001$)、60秒($p<0.0001$)、90秒($p<0.0001$)、120秒($p<0.0001$)、150秒($p<0.0001$)で縮瞳した。無刺激は、刺激前(Cont.)に比べて刺激中120秒($p=0.045$)、150秒($p=0.005$)、刺激後0秒($p=0.037$)、30秒($p=0.002$)、60秒($p<0.0001$)、90秒($p=0.001$)、120秒($p<0.0001$)、150秒($p=0.001$)で縮瞳した。群間に交互作用を示さなかった($p=0.067$)。

刺激群の左瞳孔直径では、刺激開始直後に一過性に散大($p=0.044$)し、その後縮小傾向を認め、刺激群で刺激前(Cont.)に比べて、90秒($p=0.024$)、120秒($p<0.0001$)、150秒($p<0.0001$)、刺激後0秒($p<0.0001$)、30秒($p<0.0001$)、60秒($p<0.0001$)、90秒($p<0.0001$)、120秒($p<0.0001$)、150秒($p<0.0001$)で縮瞳した。無刺激は、刺激前(Cont.)に比べて刺激中120秒($p=0.044$)、150秒($p=0.003$)、刺激後0秒($p=0.019$)、30秒($p=0.002$)、60秒($p<0.0001$)、90秒($p=0.001$)、120秒($p<0.0001$)、150秒($p<0.0001$)で縮瞳した。群間に交互作用を示した。($p<0.0001$)

肩甲間部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果

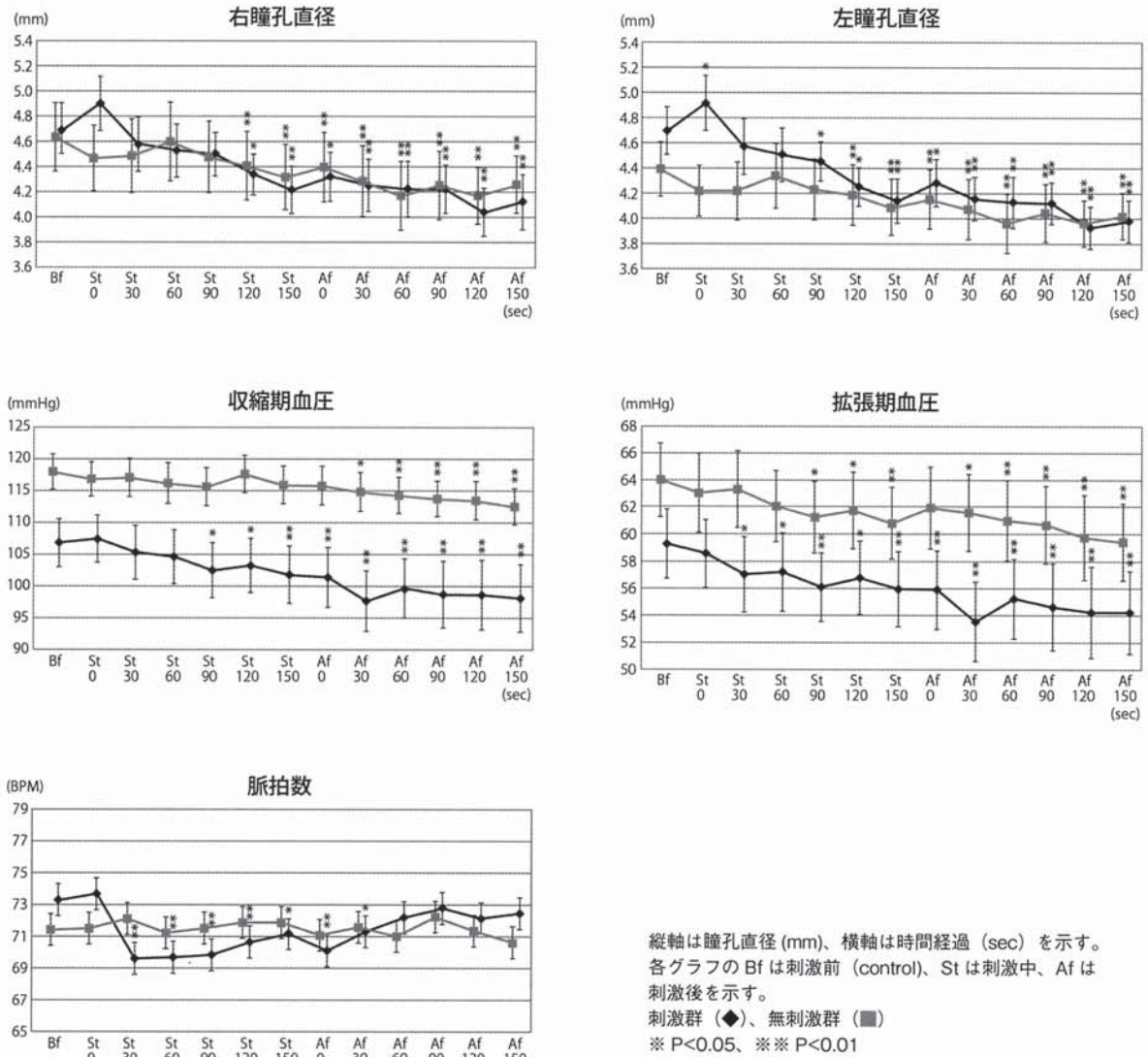


図6 肩甲間部への指圧刺激による瞳孔直径、血圧、脈拍数の変化

2. 脈拍数・血圧について

脈拍数は、刺激群で刺激前(Cont.)に比べて刺激中30秒 ($p<0.0001$)、60秒 ($p<0.0001$)、90秒 ($p<0.0001$)、120秒 ($p=0.001$)、150秒 ($p=0.01$)、刺激後0秒 ($p<0.0001$)、30秒 ($p=0.015$) で低下した。無刺激は、刺激前(Cont.)に比べて変化がなかった。刺激群と無刺激群の経時的変化に交互作用を示した ($p<0.0001$)。

収縮期血圧では、刺激群で刺激前(Cont.)に比べて刺激中90秒 ($p=0.017$)、120秒 ($p=0.047$)、150秒 ($p=0.005$)、刺激後0秒 ($p=0.003$)、30秒 ($p<0.0001$)、60秒 ($p<0.0001$)、90秒 ($p<0.0001$)、120秒 ($p<0.0001$)、150秒 ($p<0.0001$) で低下した。無刺激群は、刺激前(Cont.)に比べて刺激後30秒

($p=0.014$)、60秒 ($p=0.004$)、90秒 ($p=0.001$)、120秒 ($p=0.001$)、150秒 ($p<0.0001$) で低下した。群間に交互作用はなかった ($p=0.051$)。

拡張期血圧は、刺激群で刺激前(Cont.)に比べて刺激中30秒 ($p=0.023$)、60秒 ($p=0.036$)、90秒 ($p=0.001$)、120秒 ($p=0.012$)、150秒 ($p=0.001$)、刺激後0秒 ($p=0.001$)、30秒 ($p<0.0001$)、60秒 ($p<0.0001$)、90秒 ($p<0.0001$)、120秒 ($p<0.0001$)、150秒 ($p<0.0001$) で低下した。無刺激は、刺激前(Cont.)に比べて刺激中90秒 ($p=0.014$)、120秒 ($p=0.043$)、150秒 ($p=0.004$)、刺激後30秒 ($p=0.031$)、60秒 ($p=0.007$)、90秒 ($p=0.003$)、120秒 ($p<0.0001$)、150秒 ($p<0.0001$) で低下した。群間に交互作用はなかった ($p=0.622$)。

IV. 考察

今回の実験では、肩甲間部への指圧刺激において、瞳孔直径、脈拍数、収縮期血圧、拡張期血圧の変化が認められる結果となった。そして、左側瞳孔直径、脈拍数では無刺激に対して相加作用 (additive action) を示した。

瞳孔直径は交感神経 (頸部交感神経) 支配の瞳孔散大筋と、副交感神経 (動眼神経) 支配の瞳孔括約筋によって支配される。本実験で観察された指圧刺激による縮瞳反応は、瞳孔括約筋支配の副交感神経の興奮、瞳孔散大筋支配の交感神経の抑制の両方またはどちらか一方の結果生じたと考えられる。

高位中枢の関与する瞳孔反応においては交感神経が関わることが指摘されてきたが^{13,14)}、Ohsawa H¹⁵⁾、志村¹⁶⁾は、麻酔下のラットへの鍼通電刺激やピンチ刺激による反射性散瞳は頸部交感神経切断によって影響されないことから副交感神経が抑制されて散瞳が起こることを確認しており、体性感覚刺激に対する瞳孔反応において副交感神経が重要な役割を果たしていることもまた報告されている。

昨年までの報告では、腹部、前頸部、仙骨部、頭部、前腕部への指圧刺激によって瞳孔直径の縮小が有意に起こることを明らかにしており⁸⁻¹²⁾、今回の肩甲間部への指圧刺激も同様に縮瞳反応が起こることが示された。瞳孔反応に関して、指圧刺激により副交感神経の興奮を生じさせる可能性が示唆された。

横田⁹⁾の報告した下腿外側部においては、刺激群と無刺激群を比較して瞳孔直径に有意な縮小は認められなかった。すなわち、縮瞳反応は、指圧刺激の部位によって異なることが示唆された。部位による指圧刺激での効果の違いについて、更なる検討が必要である。

また、光に対する左右の瞳孔反応は共感性を持つが、今回の実験では左側のみ相加作用が認められた。指圧刺激における瞳孔反応と違いがあることも考えられた。

V. 結語

健常成人を対象とした今回の実験で以下のことが明らかになった。

右横臥位による肩甲間部の指圧刺激は、刺激中、刺激後に左側瞳孔直径が縮瞳、脈拍数が低下し、

無刺激に対して相加作用 (additive action) を示した。また、刺激群は刺激中、刺激後に右側瞳孔直径が縮瞳、血圧が低下し、無刺激に対して相互作用 (interaction) はなかった。

以上から、安静時よりも肩甲間部への指圧刺激が自律神経機能への影響があった。

稿を終えるにあたり、本実験に協力して頂いた本校学生及び教職員諸氏に心より感謝の意を表す。

参考文献

- 1) 森 英俊 編集：図解基本術式あん摩・マッサージ・指圧による全身調整、医歯薬出版、2006
- 2) 小谷田作夫、他：指圧刺激による心循環系に及ぼす効果について、東洋療法学校協会学会誌、第22号：40-45、1998
- 3) 井出ゆかり、他：血圧に及ぼす指圧刺激の効果、東洋療法学校協会学会誌、第23号：77-82、1999
- 4) 蒲原秀明、他：末梢循環に及ぼす指圧刺激の効果、東洋療法学校協会学会誌、第24号：51-56、2000
- 5) 佐藤広大、他：下腿部指圧刺激による胃電図の変化、東洋療法学校協会学会誌、第30号：34-38、2006
- 6) 黒澤一弘、他：腹部指圧刺激による胃電図の変化、東洋療法学校協会学会誌、第31号：55-62、2007
- 7) 加藤 良、他：前頸部指圧刺激が自律神経機能に及ぼす効果、東洋療法学校協会学会誌、第32号：75-79、2008
- 8) 栗原耕二郎、他：腹部の指圧刺激が瞳孔直径に及ぼす効果、東洋療法学校協会学会誌、第34号：129-132、2010
- 9) 横田真弥、他：前頸部・下腿外側部の指圧刺激が瞳孔直径に及ぼす効果、東洋療法学校協会学会誌、第35号：77-80、2011
- 10) 渡辺貴之、他：仙骨部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果、東洋療法学校協会学会誌、第36号：15-21、2012
- 11) 田高 隼、他：頭部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果、東洋療法学校協会学会誌、第37号：154-158、2013
- 12) 角本靖司、他：前腕部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果、東洋療法学校協会学会誌、第38号：13-17、2014
- 13) Ward AAJ, Reed HL: Mechanism of papillary dilatation elicited by cortical stimulation. J Neurophysiol 9: 329-335, 1946
- 14) Lowenstein O, Loewenfeld IE: Role of sympathetic and parasympathetic systems in reflex dilatation of the pupil. Arch Neurol Psych 64: 313-340, 1950
- 15) Ohsawa H, Yamaguchi S, Ishimaru H, et al: Neural mechanism of pupillary dilation elicited by electroacupuncture stimulation in anesthetized rats. J Auton Nerv Syst 64: 101-106, 1997
- 16) 志村まゆら、大沢秀雄、富田明文、佐藤昭夫：皮膚侵害刺激による反射性瞳孔反応、自律神経、(37)：584-590、2000

学 園 祭

本校の学園祭が、平成27年7月18日(土)に開催されました。

校庭での模擬店、坐位指圧、校舎でのフリーマーケットコーナー、チャリティー指圧、喫茶店、女装コンテスト等：例年以上の盛り上がりを見せ、一日楽しい時間を過ごすことが出来ました。

学校名物ともなった阿波踊り「指圧連」が、さらにアツク盛り上げました。また、同時に学校説明会が開催され、本校の特色や授業内容等を受験希望者に伝えることができ、非常に意義深い時間となりました。

今回で第11回目になりましたが、楽しみにして下さっている方の声を聞くと、年々地域に根付いてきているように感じます。

委員をはじめとして学生達は各コーナーの充実をはかるべく頑張っております。

お知らせの方、入学を考えている方などお誘いあわせの上、ぜひ、足をお運びください！

最後に、学園祭にご参加いただいた皆様に心より感謝いたしますと共に、学園祭を盛り上げてくれた学生に心よりお礼申し上げます。



2016/7/16 Sat.
10:00 start.
浪越学園
日本指圧専門学校



今年の学園祭は、
7月16日(土)に行います。

オープンキャンパス

下記の日程でオープンキャンパスを開催しています！

☆	4月23日(土)	☆	9月24日(土)
☆	5月21日(土)	☆	10月29日(土)
☆	6月18日(土)	☆	11月26日(土)
☆	8月5日(金) ※18時～21時	☆	1月7日(土)
☆	8月27日(土)	☆	2月28日(火)

時間：13時30分～16時30分 (※8/5のみ夜間開催)

日本指圧専門学校ならではの模擬授業や指圧体験ができるプログラムとなっています♪
学校に、また指圧に少しでも興味をお持ちの方はぜひお越し下さい。

参加方法：回によっては、お電話による事前申し込みをお願いする場合があります。
詳細は随時ホームページでご確認頂くか、お電話にてお問い合わせ下さい。

平成29年度 AO 入試日程

		エントリーシート受付期間	AO入試日 (面接)	AO結果 通知	AO入試合格 内定者出願期間	結果通知 予定日
AO入試	第一次	6月13日(月)～6月22日(水)	6月26日(日)	試験日より 一週間以内	8月1日(月)～ 8月5日(金)	8月8日(月)
	第一次	7月7日(木)～7月20日(水)	7月24日(日)		8月8日(月)～ 8月12日(金)	8月15日(月)
	第一次	8月9日(火)～8月18日(木)	8月21日(日)		8月29日(月)～ 9月2日(金)	9月5日(月)

AO入試の流れ

オープンキャンパス・個別学校見学に参加→アドミッションポリシーと出願資格を満たす→AO入試エントリー
→AO入試受験→合格通知→AO入試合格内定者出願、検定料納付→合格通知、入学手続き書類、入学前指導
課題の送付→学費納付、手続き書類提出→第一回課題提出→第二回課題提出→第三回課題提出→入学

*詳しくは学校HPをご覧ください。日本指圧専門学校までご連絡いただければ説明させていただきます。

(03-3813-7354)

平成29年度 入学試験日程

試験名	受付期間	試験日	合格発表
社会人入試(一次)	9月1日(木)～9月8日(木)	9月11日(日)	9月15日(木)
推薦入試	10月3日(月)～10月13日(木)	10月16日(日)	10月17日(月)
一般入試(一次)	11月1日(火)～11月10日(木)	11月13日(日)	11月14日(月)
一般入試(二次)	11月21日(月)～12月1日(木)	12月4日(日)	12月5日(月)
社会人入試(二次)	1月10日(火)～1月19日(木)	1月22日(日)	1月23日(月)
特別入試(一次)	1月23日(月)～2月2日(木)	2月5日(日)	2月6日(月)
特別入試(二次)	2月27日(月)～3月9日(木)	3月12日(日)	3月13日(月)

寄付金賛助者ご芳名

平成二十七年 二九八件
七八九、六一〇円

御芳名掲載をもって
御礼と領収の証とさせていただきます。○数字卒業期(敬称略、順)

☆五千円

- ④石原博司⑪須田麻紗子
- ⑭萩原忠雄⑮原忠雄⑯海上富雄⑳間田十喜子㉑稲澤章㉒沢畑碩亮㉓鶴見せつ子㉔稲葉豊㉕根岸正行
- ⑳石塚怜子㉑湯澤彩

☆四千円

- ⑳鈴木啓一

☆三千円

- ①大日方子西②皿井千代子④村越てい子⑤中川タ子⑧藤井トシ子⑧藤井正弘⑩石川千草⑩山本とし子⑪佐藤脩⑫柳澤光男
- ⑭高柳茂男⑮浦川ゆうこ⑯入山君子⑯國田イト子⑯大釜幸男⑰糸井正子⑰斎藤良知⑰平井伸穂⑰戸来みや子⑰平井浩子⑰井芹幸夫⑰山岡祥宏⑰小野寺英男⑰舟津昌亮⑰福田ゆきる⑰西田恒治⑰相野谷真⑰本間詩朗⑰馬場正義⑰高橋耕作⑰中村一夫
- ⑲伊藤次雄⑲糸井主好⑲岡田悦子⑲中澤雅啓⑲本間裕⑲川畑女恵子⑲結城國夫⑲一山阿砂実⑲関根康博⑲海阪治⑲広明文夫
- ⑳関澤陽一⑳大久保昭男⑳岡本一宏⑳木暮晴雄⑳

☆二万円

- ③稲場啓護③長崎成洋④小西洲一⑦小林秋朝⑨池永卓雄⑨青木宏⑨河井省三⑨藤森雄雄⑨川原善次郎⑨丸井秀人⑨小倉義夫⑨襲田佳男⑨横川純夫⑨柴田芳市⑨岩本健一⑨嶋根秀男

☆一万円

- ④菅野不二②畑中糸美②鳥山久子②石井ヒサエ②小倉秀夫②馬場雄一②石田浩 前講師後藤保正

☆八千円

- ④菅野不二②畑中糸美②鳥山久子②石井ヒサエ②小倉秀夫②馬場雄一②石田浩 前講師後藤保正

- 栗村諱子⑦平野広樹⑧木村龍一郎⑨板谷智⑨柴田ひろみ⑨関裕子⑩田沢佳世子⑩宮崎幸夫⑩江口時弘④小野朋子④小松和幸
- ⑤北條崇成⑦當麻康江⑦稲生妙子⑦大島和夫⑦田中功⑦稲場幸夫⑦岡本泰明⑦黒田智枝⑦高野良治
- ⑦竹内隆子⑦姫路雄紀⑦八本竜司

☆二千円

- ①小松崎義雄②小松崎ツネ④山川友枝⑤佐藤肇⑥鈴木綾子⑧鎮目征幸⑨鶴田志かの⑨別宮裕⑩渡部武利⑩高坂貞造⑩柴田俊久⑩桑原浩子⑩平野晴彦⑩狩野かよ子⑩岩下禎夫⑩小谷田作夫⑩苗加康江⑩田中久雄⑩小原裕和⑩齋藤浩⑩休宮清彦⑩大森紀代子⑩高内英美⑩山崎陽⑩川島健嗣⑩荒海恵子⑩植松祐輔⑩岩井満⑩須田豊⑩河内誠⑩加藤政廣⑩長谷部佳代⑩中里千穂⑩黒田尚美⑩角本靖司

☆一千円

- ⑥石原和信⑧武田紀行⑨野口幸子⑩細谷節子⑩小坂八郎⑩眞間時男⑩村松カチ子⑩岩切秀樹⑩松本チヨ子⑩高橋宏⑩鳥実専二⑩森岡照子⑩吉田里枝

- ⑰萩原嘉寿代⑰堀江秀樹⑰田代陽一⑰天涯誠⑰千葉主⑰三好英子⑰飯島幸雄⑰新村忠志⑰関口政輝⑰江連勝雄⑰小林静佳⑰青木豊⑰下田文子⑰石田隆孝⑰中道ゆき子⑰小川久子⑰服部青香⑰渡辺正雄⑰富田芳平⑰宇野登志子⑰高木二朗太⑰橋本二郎⑰中村陽子⑰岡本草苑
- ⑰胡桃愛子⑰前田秀隆⑰向井豪⑰佐藤義男⑰名城政博⑰松本輝男⑰駒田和男⑰田島公代⑰大貫久美子⑰関伊智朗⑰山田三義⑰藤文宏⑰笠原正親⑰小山内多美江⑰加園政夫⑰佐藤優⑰東光一⑰内城勇造⑰内山直行⑰小松せつ子⑰田中克幸⑰柏原美保⑰藤井厚子⑰中島祥景⑰窪田ミツ子⑰平良千代子⑰石黒正孝⑰赤岡充雄⑰安藤富士男⑰福安志泰⑰阿部専太郎⑰田中伸明⑰平尾清一⑰小野紘緑⑰佐藤良一⑰中島好重希⑰加藤榮一⑰小林強⑰大城裕子⑰岡崎浩二⑰三浦繁人⑰末永洋子⑰荒木麻那美⑰小林信行⑰田島秀樹⑰本間陽一⑰寺田おかり⑰大谷浩二⑰佐藤清子⑰中村和泰⑰湯口信雄⑰岩城勝正⑰金子幸正⑰斉坂京子⑰鶴田弘二⑰金子くみ子⑰鈴木喜也⑰大塚宜之⑰三村公明⑰相澤寛和⑰本間博⑰江藤久男⑰金井俊潔⑰三田和佳⑰加藤勉⑰柏崎初子⑰相澤文隆⑰関口渡⑰中野俊夫
- ④堀口明義④石井勝雄④入江徹④戒正人④鈴木喜美子④清野幸夫④岡野昭④重森祐二④木下真一郎④鈴木一④小井川隆④初澤浩一④公平尚行④星野智④松本修④赤堀義仁④菊崎カデナ④込山哲郎④藤本かおる④細川登喜治④小川敬子④瀧本光代④青山真康④竹内高雄④田中慶篤④中西信之④岡本京子④佐藤光明④田村威樹④立部正則④浅谷健介④佐藤重雄④眞崎あゆみ④寺内由香④櫻田知也④堀裕基④安藤春美④高島加代子④永瀬友香子④濱田大輔④湯浅麻里④長谷雄介④笠井謙次④河北剛④関根由記子④平田玲子

☆一千円

- ⑰萩原嘉寿代⑰堀江秀樹⑰田代陽一⑰天涯誠⑰千葉主⑰三好英子⑰飯島幸雄⑰新村忠志⑰関口政輝⑰江連勝雄⑰小林静佳⑰青木豊⑰下田文子⑰石田隆孝⑰中道ゆき子⑰小川久子⑰服部青香⑰渡辺正雄⑰富田芳平⑰宇野登志子⑰高木二朗太⑰橋本二郎⑰中村陽子⑰岡本草苑
- ⑰胡桃愛子⑰前田秀隆⑰向井豪⑰佐藤義男⑰名城政博⑰松本輝男⑰駒田和男⑰田島公代⑰大貫久美子⑰関伊智朗⑰山田三義⑰藤文宏⑰笠原正親⑰小山内多美江⑰加園政夫⑰佐藤優⑰東光一⑰内城勇造⑰内山直行⑰小松せつ子⑰田中克幸⑰柏原美保⑰藤井厚子⑰中島祥景⑰窪田ミツ子⑰平良千代子⑰石黒正孝⑰赤岡充雄⑰安藤富士男⑰福安志泰⑰阿部専太郎⑰田中伸明⑰平尾清一⑰小野紘緑⑰佐藤良一⑰中島好重希⑰加藤榮一⑰小林強⑰大城裕子⑰岡崎浩二⑰三浦繁人⑰末永洋子⑰荒木麻那美⑰小林信行⑰田島秀樹⑰本間陽一⑰寺田おかり⑰大谷浩二⑰佐藤清子⑰中村和泰⑰湯口信雄⑰岩城勝正⑰金子幸正⑰斉坂京子⑰鶴田弘二⑰金子くみ子⑰鈴木喜也⑰大塚宜之⑰三村公明⑰相澤寛和⑰本間博⑰江藤久男⑰金井俊潔⑰三田和佳⑰加藤勉⑰柏崎初子⑰相澤文隆⑰関口渡⑰中野俊夫

☆一千円

- ⑰萩原嘉寿代⑰堀江秀樹⑰田代陽一⑰天涯誠⑰千葉主⑰三好英子⑰飯島幸雄⑰新村忠志⑰関口政輝⑰江連勝雄⑰小林静佳⑰青木豊⑰下田文子⑰石田隆孝⑰中道ゆき子⑰小川久子⑰服部青香⑰渡辺正雄⑰富田芳平⑰宇野登志子⑰高木二朗太⑰橋本二郎⑰中村陽子⑰岡本草苑
- ⑰胡桃愛子⑰前田秀隆⑰向井豪⑰佐藤義男⑰名城政博⑰松本輝男⑰駒田和男⑰田島公代⑰大貫久美子⑰関伊智朗⑰山田三義⑰藤文宏⑰笠原正親⑰小山内多美江⑰加園政夫⑰佐藤優⑰東光一⑰内城勇造⑰内山直行⑰小松せつ子⑰田中克幸⑰柏原美保⑰藤井厚子⑰中島祥景⑰窪田ミツ子⑰平良千代子⑰石黒正孝⑰赤岡充雄⑰安藤富士男⑰福安志泰⑰阿部専太郎⑰田中伸明⑰平尾清一⑰小野紘緑⑰佐藤良一⑰中島好重希⑰加藤榮一⑰小林強⑰大城裕子⑰岡崎浩二⑰三浦繁人⑰末永洋子⑰荒木麻那美⑰小林信行⑰田島秀樹⑰本間陽一⑰寺田おかり⑰大谷浩二⑰佐藤清子⑰中村和泰⑰湯口信雄⑰岩城勝正⑰金子幸正⑰斉坂京子⑰鶴田弘二⑰金子くみ子⑰鈴木喜也⑰大塚宜之⑰三村公明⑰相澤寛和⑰本間博⑰江藤久男⑰金井俊潔⑰三田和佳⑰加藤勉⑰柏崎初子⑰相澤文隆⑰関口渡⑰中野俊夫

編集後記

桜の花も散り、新緑が芽生え穏やかな春の日差しを浴びて身も心も落ち着きを取り戻し、新たなスタートを切りたくなる季節となりました。

同窓会会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。

浪越学園は多くの新入生をお迎えし、元気に挨拶をしてくる学生たちに活気付いています。教職員一同、未来の素晴らしい指圧師を養成するべく心新たに努力を重ねて行く所存です。

昨今、景気回復、失業率の低下と言われておりますが、なかなか私達一般人にはその実情が実感できないジレンマに陥る今日この頃です。

また、様々な事件が世間を騒がせ、私達の心を傷つけて行きます。しかし、私達は医療の一端を担う医療技術者である指圧師です。地域密着の治療から始まり困窮に陥っている地域を助け、更には日本全国の平和、世界平和に向けて「指圧の心、母ごころ」「天地一指」を心に刻み頑張って行くことではありませんか！同窓会は私達の心と心を結ぶ礎です。会報誌の製作にご尽力頂きました先生方には本当に感謝致します。これからも皆様の為になる同窓会会報誌を目指して頑張って行きます。ご意見・ご感想等御座いましたら同窓会会報委員まで一報頂ければ幸いです。今回も盛りだくさんの内容となっておりますので、楽しくご覧下さいませ。

(智久)

日本指圧専門学校同窓会

予算案

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

収 入 の 部			
	27年度予算	27年度決算	28年度予算
前年度より繰越	6,735,527	6,735,527	5,918,564
入 会 金	1,770,000	1,770,000	1,620,000
運 営 費	1,000,000	990,000	1,000,000
総 会 収 入	600,000	620,000	620,000
預 金 利 息	1,000	1,276	1,000
そ の 他 収 入	0	0	0
寄 付 金	900,000	789,610	900,000
講 習 会 費	100,000	225,000	0
収 入 合 計	11,106,527	11,131,413	10,059,564
支 出 の 部			
	27年度予算	27年度決算	28年度予算
総 会 費	1,800,000	1,595,164	1,700,000
講 習 会 費	800,000	657,105	800,000
会 報 発 行 費	1,500,000	1,323,362	1,500,000
通 信 費	700,000	593,957	700,000
印 刷 費	100,000	0	50,000
渉 外 費	300,000	38,110	200,000
交 通 費	300,000	298,236	300,000
慶 弔 費	100,000	55,422	100,000
事 務 用 品 費	30,000	7,112	30,000
雑 費	50,000	45,687	50,000
情 報 管 理 費	300,000	293,064	300,000
消 耗 備 品 費	50,000	0	30,000
役 員 会 議 費	50,000	37,210	50,000
設 備 使 用 料	50,000	36,000	36,000
予 備 費	100,000	100,000	100,000
新 規 事 業 費	300,000	12,420	500,000
事 務 活 動 費	500,000	120,000	250,000
支 出 合 計	7,030,000	5,212,849	6,696,000
次 年 度 繰 越	4,076,527	5,918,564	3,363,564

平成28年3月31日

日本指圧専門学校同窓会

会 長 川 原 善 次 郎 印
 会 計 高 橋 雄 輔 印
 黒 田 美 稚 子 印
 監 査 渡 邊 和 雄 印
 岩 本 健 一 印

貸借対照表

平成28年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 正 味 資 産 の 部	
現 金	12,140	新 規 事 業 引 当 金	0
三 菱 東 京 U F J 普 通 口	1,821,552	(正 味 資 産 の 部)	
ゆ う ち ょ 銀 行	4,084,872	余 剰 金	5,918,564
合 計	5,918,564	合 計	5,918,564

収支報告書

自 平成27年4月1日
至 平成28年3月31日

収 入 の 部			
	27年度予算	27年度決算	内 訳
入 会 金	1,770,000	1,770,000	59期 15,000円×118名分
運 営 費	1,000,000	990,000	2,000円×495名分
総 会 収 入	600,000	620,000	8,000円×60名分 ご祝儀140,000円
預 金 利 息	1,000	1,276	三 菱 東 京 U F J ゆ う ち ょ 銀 行 普 通 口 座 利 息
そ の 他 収 入	0	0	
寄 付 金	900,000	789,610	298名より
講 習 会 費	100,000	225,000	青 梅 研 修 宿 泊 分
当 期 収 入 合 計	4,371,000	4,395,886	A
前 期 繰 越 収 支 差 額	6,735,527	6,735,527	B
収 入 合 計	11,106,527	11,131,413	A + B
支 出 の 部			
	27年度予算	27年度決算	内 訳
総 会 費	1,800,000	1,595,164	リーガロイヤル東京会場費、講師謝礼
講 習 会 費	800,000	657,105	実 技 研 修 会 、 青 梅 研 修 、 母 校 研 修
会 報 発 行 費	1,500,000	1,323,362	会 報 第 36 号 旭 出 版
通 信 費	700,000	593,957	案 内 状 郵 送 料 (研 修 会 、 役 員 運 営 委 員 会) 、 ハ ガ キ 代 等
印 刷 費	100,000	0	
渉 外 費	300,000	38,110	日 本 指 圧 協 会 、 母 校 祝 い 金 等
交 通 費	300,000	298,236	役 員 運 営 委 員 会 交 通 費 他
慶 弔 費	100,000	55,422	指 聖 供 養 塔 生 花 、 物 故 者 へ 香 典 、 弔 電 等
事 務 用 品 費	30,000	7,112	今 井 文 具 店 領 収 書 、 封 筒 等
雑 費	50,000	45,687	役 員 運 営 会 お 茶 代 、 指 の 光 広 告 料 等
情 報 管 理 費	300,000	293,064	名 簿 デ ー タ C D 作 成 、 ホ ー ム ペ ー ジ サ ー バ ー 移 設 費 用
消 耗 備 品 費	50,000	0	
役 員 会 議 費	50,000	37,210	総 会 会 場 下 見 、 事 前 打 ち 合 わ せ 等
設 備 使 用 料	50,000	36,000	母 校 ヘ コ ピ ー 機 、 電 話 等 施 設 利 用 料 として
予 備 費	100,000	100,000	同 窓 会 ホ ー ム ペ ー ジ サ ー バ ー 移 設 作 業 費 用
新 規 事 業 費	300,000	12,420	同 窓 会 長 賞 贈 呈 (第 57 期 卒 業 式)
事 務 活 動 費	500,000	120,000	講 習 会 ス タ ッ フ 手 当 等
当 期 支 出 合 計	7,030,000	5,212,849	C
当 期 収 支 差 額	-2,659,000	-816,963	A - C
次 年 度 繰 越	4,076,527	5,918,564	A + B - C

平成28年度 通常総会・懇親会（新入会員歓迎会）

1. と き：平成28年6月12日（日） 14時
2. ところ：ホテルメトロポリタンエドモンド
東京都新宿区飯田橋3-10-8
総会・記念講演 3階 千鳥
懇親会 1階 クリスタルホール

今年は会場が変わりました。
ご注意ください！

交 通：JR 飯田橋駅東口より徒歩約5分
JR 水道橋駅西口より徒歩約5分
地下鉄有楽町線／南北線 飯田橋駅A2 出口より徒歩約5分
地下鉄東西線 飯田橋駅A5 出口より徒歩約2分
地下鉄都営大江戸線 飯田橋駅出口より徒歩約7分
地下鉄都営三田線 水道橋駅A2 出口より徒歩約8分

3. 内 容：総会（14：00～14：50）
活動報告、会計報告、監査報告、予算案
・記念講演（15：00～16：15）
「なぜ自然出産か」

講師 市川 きみえ先生

助産院 バームスカイ 院長 助産師

奈良女子大学大学院 人間文化研究科博士課程

- ・懇親会（新入会員歓迎会）（16：30～18：30）

4. 懇親会（新入会員歓迎会）費：8,000円（当日納金も可）
5. 申 込：会報誌に同封されておりますハガキにて出欠をお知らせください。また、懇親会（新入会員歓迎会）参加の方は会費8,000円を同封の郵便為替用紙にて事前に納めていただきますと、受け付け事務の混乱が防げますのでご協力を御願い致します。

